# 御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告(平成28年度事業※)

平成27年3月に策定した「御殿場市子ども・子育て支援事業計画」に記載した「教育・保育」及び「地域子ども・子育て支援事業」について、平成28年度の実施状況※を報告するものです。

※一部、平成29年度の事業実施状況が含まれます。

# 教育•保育

No	項目名	担当部署	ページ
1	教育·保育【1号認定】	保育幼稚園課	1
2	教育·保育【2号認定】	保育幼稚園課	3
3	教育·保育【3号認定(O歳)】	保育幼稚園課	5
4	教育・保育【3号認定(1・2歳)】	保育幼稚園課	7
(5)	【参考】就学前児童人口と 教育・保育施設等の利用状況	保育幼稚園課	9

# 地域子ども・子育て支援事業

	」こり 」月(久)及ず木		
No.	項目名	担当部署	ページ
1	時間外保育事業(延長保育事業)	保育幼稚園課	11
2	放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)	子育て支援課	14
3	子育て短期支援事業(ショートステイ事業)	子育て支援課	18
4	地域子育て支援拠点事業	子育て支援課 子ども家庭センター	19
<b>(5)</b>	一時預かり事業(幼稚園型)	保育幼稚園課	21
3)	一時預かり事業(幼稚園型以外)	保育幼稚園課	23
6	病児保育事業(病児・病後児保育事業)	保育幼稚園課	25
7	子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター事業[病児・緊急対応強化事業を除く])	子育て支援課 子ども家庭センター	27
8	利用者支援事業	保育幼稚園課	28
9	妊婦健康診査	健康推進課	29
10	乳児家庭全戸訪問事業	健康推進課	30
(11)	養育支援訪問事業	子育て支援課	31
U	子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業	子育て支援課	32
12	実費徴収に係る補足給付を行う事業	保育幼稚園課	33
13	多様な主体が本制度に参入することを 推進するための事業	保育幼稚園課	34

# 御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 一教育・保育一

1 項目

項目名	教育·保育 【1号認定】
項目の内容	1号認定子ども(満3歳以上で教育を希望する子ども)に対し、幼稚園等(幼稚園・認定こども園(幼
	稚園機能部分))で実施する幼児教育

#### 2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

	単位	)	(	時点or期間	5月1日時点	実数or延べ数	実数
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	①量の見込み		1,387	1,345	1,317	1,307	1,292
計	②確保の内容		1,810	1,939	1,941	1,943	1,943
画	特定教育・保育施設		1,390	1,519	1,521	1,523	1,523
値	確認を受けない幼稚園(私学助成幼稚園)		420	420	420	420	420
	③差分 (②-①)		423	594	624	636	651
	④実績	1,402	1,318		1,222	$\setminus$	\
	※[]内は②との差分(実績ー確保の内容)		[ <b>▲</b> 492]	[ <b>▲</b> 650]	[ <b>▲</b> 719]		\
	特定教育・保育施設	1,019	949	922	831		\
	確認を受けない幼稚園(私学助成幼稚園)	383	369	367	391		\
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0		\
	特定教育・保育施設	0	0	0	0		\
実	確認を受けない幼稚園	0	0	0	0	\	\
績	⑥空き利用可能枠数	408	492	648	715	\	\
値	特定教育・保育施設	371	441	595	686	\	\
	確認を受けない幼稚園	37	51	53	29	\	\
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	1,402	1,318	1,289	1,222	\	\
	※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)		[ <b>▲</b> 69]	[ <b>▲</b> 56]	[ <b>▲</b> 95]		\
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	1,810	1,810	1,937	1,937		
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	408	492	648	715		
	※[]内は充足率(⑧/⑦)	[ 129.1% ]	[ 137.3% ]	[ 150.3% ]	[ 158.5% ]		

②主な事業収支 (単位:千円)

	内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
幸	施設型給付費(1号)	-	283,106	254,128			
出出							
ш							
	入園受入準備料(入園料)	387	366	334			
収	授業料利用者負担額	67,837	58,801	74,260			
入	施設型給付費(1号)公立法定代理受領	_	283,000	234,308			
	給付費に係る国県負担金(1号)	_	48	7,461			

#### 3 平成28年度の実績等に対する担当部署の評価

- ・需要に対応した確保体制を整えている。
- ・実際の利用児童数が「量の見込み」を下回っているが、幼稚園希望者が保育所等にシフトしたことが一因と思われる。

# 4 平成29年度以降の方向性等

- ・保育所等への希望者の増加により、需要については「量の見込み」を多少下回って推移する可能性がある。
- ・数字上は「需要<供給」となっていること等を踏まえ、今後は幼稚園における幼児教育の必要性・重要性に留意しながら、「御殿場市幼児の教育・保育施設整備基本構想」等に基づき、施設配置や定員の適正化を図っていく。

# 5 その他

教育・保育提供区域(6行政区)ごとの実績は2ページのとおり。

# ■教育・保育提供区域別の計画値と実績値 【教育・保育 1号認定】

I 御殿場地区

	W 37 - D	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		557	538	533	532	530
画	②確保の内容		735	737	739	741	741
値	③差分 (②-①)		178	199	206	209	211
	<b>④</b> 実績	682	651	645	640		
-	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0		
実績	⑥空き利用可能枠数	53	84	90	95		
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	682	651	645	640		
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	735	735	735	735		
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	53	84	90	95		

# Ⅱ 富士岡地区

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		287	278	267	258	252
画	②確保の内容		380	482	482	482	482
値	③差分 (②-①)		93	204	215	224	230
	④実績	250	225	215	206		
-	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0		
実績	⑥空き利用可能枠数	130	155	267	276		
植	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	250	225	215	206		
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	380	380	482	482		
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	130	155	267	276		

# Ⅲ 原里地区

	도 친 돈						
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		300	291	281	284	280
画	②確保の内容		455	480	480	480	480
値	③差分 (②-①)		155	189	199	196	200
	④実績	294	278	256	223		
٠	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0		
実績	⑥空き利用可能枠数	161	177	224	257		
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	294	278	256	223		
旧	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	455	455	480	480		
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	161	177	224	257		

# Ⅳ 玉穂地区

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
言	①量の見込み		148	145	144	142	140
追	②確保の内容		200	200	200	200	200
佢	③差分(②-①)		52	55	56	58	60
	<b>④実績</b>	159	146	154	137		
Le	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0		
3		41	54	46	63		
利何		159	146	154	137		
II.	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	200	200	200	200		
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	41	54	46	63		

# V 印野地区

	1762						
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		31	30	30	30	30
画	②確保の内容		40	40	40	40	40
値	③差分 (②-①)		9	10	10	10	10
	<b>④実績</b>	17	18	19	16		
-	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0		
実	⑥空き利用可能枠数	23	22	21	24		
績値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	17	18	19	16		
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	40	40	40	40		
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	23	22	21	24		

#### VI 高根地区

_	K-CE						
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		64	63	62	61	60
画	②確保の内容		0	0	0	0	0
値	③差分 (②-①)		<b>▲</b> 64	<b>▲</b> 63	<b>▲</b> 62	<b>▲</b> 61	▲60
	④実績	0	0	0	0		
ь	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	_	_	_	0		
実績	⑥空き利用可能枠数	0	0	0	0		
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	_	_	_	0		
1111	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	0	0	0	0		
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	_	_	_	0		

# 御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 一教育・保育一

1 項目

項目名	教育·保育【2号認定】 <mark>担当部署</mark> 保育幼稚園課
項目の内容	2号認定子ども(満3歳以上で「保育の必要な事由」に該当する子ども)に対し、保育所等(保育所・
	認定こども園(保育所機能部分)・認可外保育施設)で実施する保育

#### 2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

$\bigcirc$	ナとも・十首(文張事業計画値と美積値						
	単位	)				実数or延べ数	実数
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	①量の見込み		1,232	1,195	1,170	1,160	1,147
計	②確保の内容		1,208	1,189	1,181	1,167	1,159
画	特定教育・保育施設		1,206	1,187	1,179	1,165	1,157
値	特定地域型保育事業		0	0	0	0	0
	認可外保育施設		2	2	2	2	2
	③差分 (②-①)		<b>▲</b> 24	<b>▲</b> 6	11	7	12
	<b>④実績</b>	1,243	1,246	1,201	\	\	
	※[]内は②との差分(実績ー確保の内容)		[38]	[12]		\	\
	特定教育・保育施設	1,239	1,237	1,201			\
	特定地域型保育事業	-	0	0	\	\	
	認可外保育施設	4	9	0	\	\	\
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	6	3	4	\	\	\
	特定教育・保育施設	6	3	4	\	\	\
実	特定地域型保育事業	0	0	0	\	\	\
績	認可外保育施設	0	0	0	\	\	\
値	⑥空き利用可能枠数	58	86	60	\	\	\
	特定教育・保育施設	58	86	60	\	\	\
	特定地域型保育事業	0	0	0	\	\	\
	認可外保育施設	0	0	0	\	\	\
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	1,249	1,249	1,205	\	\	\
	※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)		[17]	[10]	\	\	\
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	1,301	1,332	1,261			
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	52	83	56			
	※[]内は充足率(⑧/⑦)	[ 104.2% ]	[ 106.6% ]	[ 104.6% ]			

②主な事業収支 (単位:千円)

	/ <u></u>						
	内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
7	施設型給付費(2·3号全体)	-	505,196	720,616			
7	委託費(2・3号全体)	982,228	1,030,603	865,205			
Ц							
	保育料利用者負担額(2・3号全体)	494,918	477,328	340,079			
4	施設型給付費(2・3号全体)公立法定代理受領	_	492,709	551,198			
J	給付費(委託費)に係る国県負担金(2・3号全体)	397,368	519,472	556,442			
	広域受託分保育費(給付費等)(2・3号全体)	44,900	4,550	3,531	\	\	\

# 3 平成28年度の実績等に対する担当部署の評価

- ・全体として、数字上は計画値を上回る確保により、ニーズを充足している。一方で、特定の施設のみを希望する希望者の一部が入所できない事があった。
- ・実際の利用児童数は「量の見込み」を上回っている。この一因として、3人以上子どもがいる世帯に対する利用者負担軽減や幼稚園希望者の保育所等へのシフト等が考えられる。

#### 4 平成29年度以降の方向性等

- |・需要については、概ね「量の見込み」どおりか若干上回る量で推移するものと思われる。
- ・全体としては、需要を満たす確保体制を継続できる見込みである。

#### 5 その他

・教育・保育提供区域(6行政区)ごとの実績は4ページのとおり。

# ■教育・保育提供区域別の計画値と実績値 【教育・保育 2号認定】 I<u>御殿場地区</u>

	X 37-0E	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		494	479	474	473	470
画	②確保の内容		401	397	392	390	386
値	③差分 (②-①)		<b>▲</b> 93	▲82	▲82	▲83	▲84
	<b>④実績</b>	393	408	385			
実	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	4	3	4			
積	⑥空き利用可能枠数	18	18	15			
店	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	397	411	389			
旭	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	411	426	400			
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	14	15	11			

Ⅱ 富士岡地区

	<u> </u>						
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		255	247	237	229	224
画	②確保の内容		309	299	299	290	290
値	③差分 (②-①)		54	52	62	61	66
	<b>④</b> 実績	333	334	312			
-	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	1	0	0			
実	⑥空き利用可能枠数	7	4	6			
績値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	334	334	312			
1100	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	340	338	318			
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	6	4	6			

Ⅲ 原里地区

<u> </u>	王地区						
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		267	258	250	252	249
画	②確保の内容		237	232	229	229	226
値	③差分 (②-①)		▲30	<b>▲</b> 26	▲21	▲23	▲23
	④実績	233	226	231			
実	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0			
績	⑥空き利用可能枠数	4	27	11			
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	233	226	231			
値	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	237	253	242			
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	4	27	11			

Ⅳ\_玉穂地区

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		131	128	127	125	124
画	②確保の内容		119	119	119	119	118
値	③差分 (②-①)		<b>▲</b> 12	▲9	<b>▲</b> 8	<b>▲</b> 6	▲6
	<b>④実績</b>	118	118	110			
=	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0			
実績	⑥空き利用可能枠数	10	6	7			
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	118	118	110			
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	128	124	117			
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	10	6	7			

V 印野地区

v <u> </u>	11100						
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
言	①量の見込み		27	27	27	27	27
画	②確保の内容		31	31	31	31	31
値	③差分 (②-①)		4	4	4	4	4
	<b>④</b> 実績	45	43	44			
-	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0			
手網	0 全さ利用り能作数	9	11	4			
値		45	43	44			
ᄩ	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	54	54	48			
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	9	11	4			

VI 高根地区

	,,,							
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
Ī		①量の見込み		58	56	55	54	53
Ū	画	②確保の内容		111	111	111	108	108
1	直	③差分 (②-①)		53	55	56	54	55
		④実績	121	117	119			
-	実	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	1	0	0			
		⑥空き利用可能枠数	10	20	17			
	漬 直	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	122	117	119			
1	╚┃	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	131	137	136			
		⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	9	20	17			

# 御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 -教育・保育-

1 項目

<u>' '7                                    </u>		
項目名	教育·保育【3号認定(0歳)】	担当部署   保育幼稚園課
項目の内容	3号認定子ども(満3歳未満で「保育の必要な事	由」に該当する子ども)のうち0歳児に対し、保育所
	等(保育所・認定こども園(保育所機能部分)・地	也域型保育事業所・認可外保育施設)で実施する
	保育	

#### 2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

平成26年度   平成27年度   平成29年度   平成30年度   平成30年度   平成31     1	<u>U</u> -	<u> </u>	も・十百(文抜事業計画値と美積値						
①量の見込み ②確保の内容 日本の内容 日			単位	)	(				
計画   198   206   212   224     特定教育・保育施設   171   179   185   197     特定地域型保育事業   15   15   15   15     認可外保育施設   12   12   12   12   12     ②差分 (②一①)   ▲46   ▲33   ▲23   ▲9     (→実績   ※①内は②との差分(実績ー確保の内容)   [▲19]   [▲31]     特定教育・保育施設   176   157   156     特定地域型保育事業   - 18   16     認可外保育施設   20   4   3     ③潜在需要量(入所待ち・待機児童等)   95   79   66     特定地域型保育事業   0   1   3     認可外保育施設   95   78   63     特定地域型保育事業   0   1   3     認可外保育施設   0   0   0     特定教育・保育施設   0   0   0     特定地域型保育事業   0   2   0     特定教育・保育施設   0   0   0     でき利用可能枠数   0   0   0     特定教育・保育施設   0   0   0     でき利用可能枠数   0   0   0     特定教育・保育施設   0   0   0     でき、対域に関いとの差分(実施要量・量の見込み)   [14]   [2]     ⑧実際の供給可能量 (④+⑥)   196   181   175     ⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)   ▲95   ▲77   ▲66				平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
特定教育・保育施設   171   179   185   197   185   15   15   15   15   15   15   1		1) 1	量の見込み		244	239	235	233	229
博夫定教育・保育施設	≢∔	<b>2</b> 7	確保の内容		198	206	212	224	229
情に地域型体育事業			特定教育・保育施設		171	179	185	197	202
認可外保育施設	一個		特定地域型保育事業		15	15	15	15	15
<ul> <li>②実績</li> <li>※[]内は②との差分(実績ー確保の内容)</li> <li>(▲19]</li> <li>(▲31]</li> <li>特定教育・保育施設</li> <li>特定地域型保育事業</li> <li>(⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)</li> <li>(⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)</li> <li>(⑤なき利用ではな数</li> <li>(⑥空き利用可能枠数</li> <li>(⑥でき利用可能枠数</li> <li>(⑥でき利用可能枠数</li> <li>(⑥でき利用では枠数</li> <li>(⑥でき利用では投資事業</li> <li>(⑥でき利用ではた数</li> <li>(⑥でき利用ではた数</li> <li>(⑥でき利用ではた数</li> <li>(⑥でき利用ではた数</li> <li>(⑥できが限済・保育施設</li> <li>(⑥できが限済・保育施設</li> <li>(⑥できが限済・保育施設</li> <li>(⑥できが限済・保育施設</li> <li>(⑥できが限済・保育施設</li> <li>(⑥ セーラが、保育施設</li> <li>(⑥ セーラが、保育施設</li> <li>(⑥ セーラが、保育施設</li> <li>(⑥ セーラが、保育施設</li> <li>(⑥ セーラが、保育施設</li> <li>(⑥ セーラが、保育施設</li> <li>(⑥ セーラが、日本のを分のでは、日本のとのは、日本のは、日本のとのは、日本のは、日本のとのは、日本のは、日本のとのは、日本のとのは、日本のは、日本のは、日本のとのは、日本のとのは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本</li></ul>					12	12	12	12	12
※[]内は②との差分(実績ー確保の内容)					<b>▲</b> 46	▲33	▲23	▲9	0
特定教育・保育施設 176 157 156 特定地域型保育事業 - 18 16 認可外保育施設 20 4 3 (5) 潜在需要量(入所待ち・待機児童等) 95 79 66 特定教育・保育施設 95 78 63 特定地域型保育事業 0 1 3 認可外保育施設 0 0 0 0 (6) 空き利用可能枠数 0 2 0 中定教育・保育施設 0 0 0 0 0 中定地域型保育事業 0 2 0 特定教育・保育施設 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		4)	実績	196	179	175	\	\	\
特定地域型保育事業 - 18 16 認可外保育施設 20 4 3 (5)潜在需要量(入所待ち・待機児童等) 95 79 66 (78 63 特定教育・保育施設 95 78 63 (6)空き利用可能枠数 0 0 0 0 (6)空き利用可能枠数 0 0 0 0 (6)特定教育・保育施設 0 0 0 0 (7)実際に必要な供給量 (④+⑤) 291 258 241 (14) [2] (8)実際の供給可能量 (④+⑥) 196 181 175 (9)実際の供給過不足量 (8)-⑦) ▲ 95 ▲ 77 ▲ 66		*	[]内は②との差分(実績ー確保の内容)		[ <b>▲</b> 19]	[ <b>▲</b> 31]	\	\	\
認可外保育施設			特定教育・保育施設	176	157	156		\	\
(5)潜在需要量(入所待ち・待機児童等)       95       79       66         特定教育・保育施設       95       78       63         特定地域型保育事業       0       1       3         認可外保育施設       0       0       0         特定教育・保育施設       0       0       0         特定地域型保育事業       0       0       0         認可外保育施設       0       0       0         ②実際に必要な供給量(④+⑤)       291       258       241         ※[]内は①との差分(実必要量ー量の見込み)       [14]       [2]         ⑧実際の供給可能量(④+⑥)       196       181       175         ⑨実際の供給過不足量(⑧-⑦)       ▲95       ▲77       ▲66			特定地域型保育事業	-	18	16			\
特定教育・保育施設   95   78   63			認可外保育施設	20	4	3	\	\	\
特定地域型保育事業		(5)	替在需要量(入所待ち・待機児童等)	95	79	66	\	\	\
記可外保育施設			特定教育・保育施設	95	78	63	\	\	\
値 特定教育・保育施設 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	=		特定地域型保育事業	0	1	3	\	\	\
値 特定教育・保育施設 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	夫		認可外保育施設	0	0	0	\	\	\
特定教育・保育施設 0 0 0 0 付定地域型保育事業 0 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	限	6	空き利用可能枠数	0	2	0	\	\	\
認可外保育施設 ① ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	旭		特定教育•保育施設	0	0	0	\	\	\
<ul> <li>⑦実際に必要な供給量(④+⑤)</li> <li>※[]内は①との差分(実必要量−量の見込み)</li> <li>⑧実際の供給可能量(④+⑥)</li> <li>⑨実際の供給過不足量(⑧-⑦)</li> <li>▲95</li> <li>▲21</li> <li>[14]</li> <li>[2]</li> <li>181</li> <li>175</li> <li>▲66</li> </ul>			特定地域型保育事業	0	2	0	\	\	\
※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み) [14] [2] (8)実際の供給可能量(④+⑥) (9)実際の供給過不足量(8)-⑦) (19) (14) (17) (17) (17) (18) (17) (18) (17) (18) (17) (18) (17) (18) (17) (18) (17) (18) (18) (17) (18) (18) (18) (18) (18) (18) (18) (18			認可外保育施設	0	0	0	\	\	\
⑧実際の供給可能量(④+⑥)     196     181     175       ⑨実際の供給過不足量(⑧-⑦)     ▲95     ▲77     ▲66		7	実際に必要な供給量 (④+⑤)	291	258	241	\	\	\
⑧実際の供給可能量(④+⑥)     196     181     175       ⑨実際の供給過不足量(⑧-⑦)     ▲95     ▲77     ▲66		*	[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)		[14]	[2]	\	\	\
		8	実際の供給可能量 (④+⑥)	196	181				
※口内((本兄家(®/⑦)) 「 「 70 00		9	実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	<b>▲</b> 95	<b>▲</b> 77	<b>▲</b> 66			
※[]内は足足手(例/切) [ [01.4%] [ 10.2%] [ 12.0%]		×	[]内は充足率(⑧/⑦)	[ 67.4% ]	[ 70.2% ]	[ 72.6% ]			

#### ②主な事業収支 (単位:千円)

_	<u> </u>	2 0 7 R R R R R R R R R R R R R R R R R R						
		内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	支	施設型給付費(2・3号全体)	_	505,196	720,616			
	#4	委託費(2·3号全体)	982,228	1,030,603	865,205			
	Щ	地域型保育給付費	_	65,881	77,802			
		保育料利用者負担額(2・3号全体)	494,918	477,328	340,079			
	収	施設型給付費(2・3号全体)公立法定代理受領	_	492,709	551,198			
	入	給付費(委託費)に係る国県負担金(2・3号全体)	397,368	519,472	556,442			
ı		広域受託分保育費(給付費等)(2・3号全体)	44,900	4,550	3,531	\		

# 3 平成28年度の実績等に対する担当部署の評価

0歳児は、年度の後半に進むほど希望者が増える(出生による入所希望の増加)傾向にあるが、十分な確保体制を整えることができず、年度途中から待機児童が発生してしまった。

・0歳人口の減少数(833人→750人)に対して需要がそれほど減っていないのは、3人以上子どもがいる世帯に対する利用者負担の軽減を開始したことにより、多子世帯が保育施設を利用しやすくなった半面、需要喚起につながったと考えられる。

#### 4 平成29年度以降の方向性等

- |・平成29年9月に企業主導型保育施設(認可外保育施設・地域枠有・御殿場地区)が開園する。
- ・平成29年度中に行う民間事業者の施設整備により、受け入れ枠の増加を予定している。
- ・待機児童、入所待ち児童の解消に向け、「御殿場市幼児の教育・保育施設整備基本構想」等に基づき、公立施設の配置や定員の適正化を図っていくとともに、民間事業者による保育事業の実施意向等があれば積極的に支援し、引き続き保育の受皿拡充に努めていく。

### 5 その他

- ・平成28年度の保育利用率(0歳児):23.3% = 確保の内容175人 ÷ 0歳児人口750人 × 100
- ・教育・保育提供区域(6行政区)ごとの実績は6ページのとおり。

# ■教育・保育提供区域別の計画値と実績値 【教育・保育 3号認定(O歳)】 I\_ <u>御殿場地区</u>

	X 37-0E	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		98	96	95	95	94
画	②確保の内容		72	75	78	78	79
値	③差分 (②-①)		▲26	▲21	<b>▲</b> 17	<b>▲</b> 17	<b>▲</b> 15
	<b>④実績</b>	75	56	58			
<b>=</b>	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	44	23	28			
実績	⑥空き利用可能枠数	0	0	0			
唐	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	119	79	86			
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	75	56	58			
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	<b>▲</b> 44	<b>▲</b> 23	▲28			

Ⅱ 富士岡地区

<u> </u>	T 1870 E						
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		51	49	48	46	45
画	②確保の内容		54	54	54	63	63
値	③差分 (②-①)		3	5	6	17	18
	<b>④実績</b>	61	56	57			
-	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	14	14	5			
実	⑥空き利用可能枠数	0	0	0			
績値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	75	70	62			
胆	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	61	56	57			
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	<b>▲</b> 14	<b>▲</b> 14	<b>▲</b> 5			

Ⅲ 原里地区

<u> ル</u>	主地區						
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		53	52	50	51	50
画	②確保の内容		39	44	47	47	50
値	③差分 (②-①)		<b>▲</b> 14	▲8	▲3	▲4	0
	④実績	33	38	38			
実	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	19	24	20			
積	⑥空き利用可能枠数	0	0	0			
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	52	62	58			
旭	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	33	38	38			
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	<b>▲</b> 19	<b>▲</b> 24	<b>▲</b> 20			

Ⅳ\_玉穂地区

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		26	26	26	25	24
画	②確保の内容		12	12	12	12	13
値	③差分 (②-①)		<b>▲</b> 14	<b>▲</b> 14	<b>▲</b> 14	▲13	<b>▲</b> 11
	<b>④実績</b>	12	13	9			
<b>±</b>	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	10	8	10			
実績	⑥空き利用可能枠数	0	0	0			
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	22	21	19			
胆	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	12	13	9			
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	<b>▲</b> 10	▲8	<b>▲</b> 10			

V 印野地区

	打地区						
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		5	5	5	5	5
画	②確保の内容		9	9	9	9	9
値	③差分 (②-①)		4	4	4	4	4
	<b>④実績</b>	6	3	3			
-	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	3	5	3			
実績	⑥空き利用可能枠数	0	0	0			
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	9	8	6			
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	6	3	3			
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	▲3	<b>▲</b> 5	▲3			

VI 高根地区

	100	R <sup>1</sup> CE						
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
Г	計	①量の見込み		11	11	11	11	11
1	画	②確保の内容		12	12	12	15	15
	値	③差分 (②-①)		1	1	1	4	4
		④実績	9	13	10			
	<b>.</b>	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	5	5	0			
	実	⑥空き利用可能枠数	0	2	0			
	績	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	14	18	10			
	値	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	9	15	10			
L		⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	<b>▲</b> 5	<b>▲</b> 3	0			
_	_							

# 御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 -教育・保育-

# 1 項目

<u> </u>		
項目名	教育·保育【3号認定(1·2歳)】	<b>  担当部署  </b> 保育幼稚園課
項目の内容		な事由」に該当する子ども)のうち1・2歳児に対し、保
		部分)・地域型保育事業所・認可外保育施設)で実施
	する保育	

#### 2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

$\Box$	<u>⊤⊂</u>	も・子育て支援事業計画値と実績値					I .	
		単位	)				実数or延べ数	実数
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	1) 1	量の見込み		744	739	721	708	699
計	27	確保の内容		707	696	696	696	699
画		特定教育・保育施設		652	641	641	641	644
値		特定地域型保育事業		34	34	34	34	34
旧		認可外保育施設		21	21	21	21	21
	3	差分 (②-①)		<b>▲</b> 37	<b>▲</b> 43	<b>▲</b> 25	<b>▲</b> 12	0
	4)	実績	671	690	674	\	\	\
	*	[]内は②との差分(実績ー確保の内容)		[ <b>▲</b> 17]	[ <b>▲</b> 22]		\	
		特定教育・保育施設	634	655	643	\	\	\
		特定地域型保育事業	-	22	27			
		認可外保育施設	37	13	4	\	\	\
	(5)	替在需要量(入所待ち・待機児童等)	23	46	37	\	\	\
		特定教育・保育施設	23	45	37	\	\	\
=		特定地域型保育事業	0	1	0	\	\	\
実績		認可外保育施設	0	0	0	\	\	\
値	6	空き利用可能枠数	13	4	6	\	\	\
110		特定教育・保育施設	13	1	4	\	\	\
		特定地域型保育事業	0	3	2	\	\	\
		認可外保育施設	0	0	0	\	\	\
	7	実際に必要な供給量 (④+⑤)	694	736	711	\	\	\
	*	[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)		[ <b>A</b> 8]	[▲28]	\	\	/
	8	実際の供給可能量 (④+⑥)	684	694	680			
	95	実際の供給過不足量 (8-7)	<b>▲</b> 10	<b>▲</b> 42	<b>▲</b> 31			
	*	[]内は充足率(⑧/⑦)	[ 98.6% ]	[ 94.3% ]	[ 95.6% ]			
		古来记士 (27.11 <b>&lt;</b> E)	[ 00:00 ]	[01:070]	[ 00:000 ]			

#### ②主な事業収支 (単位:千円)

_	<u> </u>	2 0 7 R R R R R R R R R R R R R R R R R R						
		内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	支	施設型給付費(2・3号全体)	_	505,196	720,616			
	#4	委託費(2·3号全体)	982,228	1,030,603	865,205			
	Щ	地域型保育給付費	_	65,881	77,802			
		保育料利用者負担額(2・3号全体)	494,918	477,328	340,079			
	収	施設型給付費(2・3号全体)公立法定代理受領	_	492,709	551,198			
	入	給付費(委託費)に係る国県負担金(2・3号全体)	397,368	519,472	556,442			
ı		広域受託分保育費(給付費等)(2・3号全体)	44,900	4,550	3,531	\		

# 3 平成28年度の実績等に対する担当部署の評価

- ・十分な確保体制を整えることができず、計画に記載した供給量の確保ができなかった。
- ・3人以上子どもがいる世帯に対する利用者負担の軽減を開始したことにより、多子世帯が保育施設を利用しやすくなった半面、需要喚起につながったと考えられる。

#### 4 平成29年度以降の方向性等

- |・平成29年9月に企業主導型保育施設(認可外保育施設・地域枠あり・御殿場地区)が開園する。
- ・平成29年度中に行う民間事業者の施設整備により、受け入れ枠の増加を予定している。
- ・待機児童、入所待ち児童の解消に向け、「御殿場市幼児の教育・保育施設整備基本構想」等に基づき、公立施設の配置や定員の適正化を図っていくとともに、民間事業者による保育事業の実施意向等があれば積極的に支援し、保育の受皿拡充に努めていく。

# 5 その他

・平成28年度の保育利用率は次のとおり。

 $1\sim2$ 歳児:41.3% = 確保の内容 674人 ÷  $1\sim2$ 歳児人口 1,633人 × 100  $0\sim2$ 歳児:35.6% = 確保の内容 849人 ÷  $0\sim2$ 歳児人口 2,383人 × 100

・教育・保育提供区域(6行政区)ごとの実績は8ページのとおり。

# ■教育·保育提供区域別の計画値と実績値 【教育·保育 3号認定(1·2歳)】 I\_ <u>御殿場地区</u>

	W 20.00	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		298	296	292	289	287
画	②確保の内容		238	227	227	227	230
値	③差分 (②-①)		<b>▲</b> 60	<b>▲</b> 69	<b>▲</b> 65	<b>▲</b> 62	<b>▲</b> 57
	<b>④実績</b>	250	245	234			
<b>+</b>	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	9	26	20			
実績	⑥空き利用可能枠数	4	0	4			
店	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	259	271	254			
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	254	245	238			
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	<b>▲</b> 5	<b>▲</b> 26	<b>▲</b> 16			

Ⅱ 富士岡地区

<u> </u>	工阀心色						
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		154	153	146	139	136
画	②確保の内容		179	179	179	179	179
値	③差分 (②-①)		25	26	33	40	43
	<b>④実績</b>	180	177	178			
-	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	2	3	2			
実	⑥空き利用可能枠数	2	0	2			
績値	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	182	180	180			
旭	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	182	177	180			
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	0	<b>▲</b> 3	0			

Ⅲ 原里地区

<u> </u>	王地区						
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		161	159	154	154	152
画	②確保の内容		142	142	142	142	142
値	③差分 (②-①)		<b>▲</b> 19	<b>▲</b> 17	<b>▲</b> 12	<b>▲</b> 12	<b>▲</b> 10
	<b>④実績</b>	121	137	127			
実	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	3	11	9			
績	⑥空き利用可能枠数	3	1	0			
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	124	148	136			
110	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	124	138	127			
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	0	<b>▲</b> 10	<b>▲</b> 9			

Ⅳ 玉穂地区

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		79	79	78	77	76
画	②確保の内容		59	59	59	59	59
値	③差分 (②-①)		▲20	▲20	<b>▲</b> 19	<b>▲</b> 18	<b>▲</b> 17
	<b>④実績</b>	50	54	54			
<b>±</b>	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	4	5	4			
実績	⑥空き利用可能枠数	0	0	0			
店	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	54	59	58			
但	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	50	54	54			
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	<b>▲</b> 4	<b>▲</b> 5	<b>▲</b> 4			

V 印野地区

	#1 7C PC						
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		17	17	17	16	16
画	②確保の内容		30	30	30	30	30
値	③差分 (②-①)		13	13	13	14	14
	④実績	23	24	30			
-	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	2	0	0			
実	⑥空き利用可能枠数	1	0	0			
植	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	25	24	30			
旭	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	24	24	30			
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	<b>▲</b> 1	0	0			

VI 高根地区

	101	K TO EC						
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	計	①量の見込み		35	35	34	33	32
	画	②確保の内容		59	59	59	59	59
	値	③差分 (②-①)		24	24	25	26	27
		④実績	47	53	51			
	実	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	3	1	2			
		⑥空き利用可能枠数	3	3	0			
	績 値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	50	54	53			
	100	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	50	56	51			
		⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	0	2	<b>▲</b> 2			
_								

# 御殿場市子ども・子育て支援事業計画 実施状況報告個票 一教育・保育ー 【参考】 就学前児童人口と教育・保育施設等の利用状況

- ※地域型保育事業はH27年度からスタート。
- ※認可外保育施設の入所児童は、入所児童数に含めていない。
- ※広域利用児童は、「委託分=受託分」として計上することで±0とした。
- ※児童人口、入園(所)児童数等はそれぞれ時点が異なるため、利用率や希望率は参考値となる。
- ※表中の年表記は「H〇〇」としていますが、これは年度を表しています(例:H23→平成23年度)

#### ■就学前児童(O~5歳児)全体

			H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
児	章数(3.31現在 <mark>※H29は4.30現在</mark> )	1	5,505	5,454	5,286	5,128	5,030	4,877	4,879
	入園児童数(5.1現在)	2	1,492	1,531	1,474	1,402	1,318	1,289	1,147
	入園待ち・待機(5.1現在)	3	-	_	_	_			-
教育	教育必要数(②+③)	4	1,492	1,531	1,474	1,402	1,318	1,289	1,147
	教育利用率(②/①)	<b>⑤</b>	27.1%	28.1%	27.9%	27.3%	26.2%	26.4%	23.5%
	教育希望率(④/①)	6	27.1%	28.1%	27.9%	27.3%	26.2%	26.4%	23.5%
	入所児童数(3.1現在)	7	2,028	2,071	2,052	2,049	2,089	2,024	
l_	入所待ち・待機(3.1現在)	8	113	115	114	124	128	107	
保育	保育必要数(⑦+⑧)	9	2,141	2,186	2,166	2,173	2,217	2,131	
l' <i>'</i>	保育利用率(⑦/①)	10	36.8%	38.0%	38.8%	40.0%	41.5%	41.5%	
	保育希望率(⑨/①)	11)	38.9%	40.1%	41.0%	42.4%	44.1%	43.7%	
教	育・保育施設等利用者数(②+⑦)	12	3,520	3,602	3,526	3,451	3,407	3,313	
教	育・保育利用率(⑫/①)	13	63.9%	66.0%	66.7%	67.3%	67.7%	67.9%	
教	育・保育施設等希望者数(④+⑨)	14)	3,633	3,717	3,640	3,575	3,535	3,420	
教	育・保育希望率(個/①)	15)	66.0%	68.2%	68.9%	69.7%	70.3%	70.1%	

# 【参考】地区別の就学前児童人口の推移(各年度3月31日現在)

地	区		H23	H24	H25	H26	H27	H28(H:	23比)
御	殿 場		2,292	2,281	2,247	2,208	2,179	2,132	( <b>▲</b> 160)
富	士 岡		1,091	1,062	1,003	963	897	860	(▲ 231)
原	里		1,145	1,160	1,106	1,050	1,042	995	( <b>A</b> 150)
玉	穂		611	595	578	554	569	544	(▲ 67)
印	野		124	121	112	114	105	96	(▲ 28)
高	根		242	235	240	239	238	250	(8)
合	計	-	5,505	5,454	5,286	5,128	5,030	4,877	(▲ 628)

# 【参考】入所待ち・待機児童数の年度内推移 ※保育所等利用待機児童数調査より

年度	4月1日時点		7月1日時点		10月1	日時点	1月1日	3時点
十段	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)
H26	20	(0)	28	(2)	65	(6)	128	(31)
H27	22	(0)	45	(0)	70	(24)	109	(58)
H28	33	(0)	49	(0)	93	(40)	179	(148)

# ■歳児別 0歳児

H23										<b>永 江</b>	し尿
→ 入園児童数(5.1現在)	H29	128	H2	H27	H26	H25	H24	H23			
<ul> <li>教育必要数(②+③)</li> <li>教育利用率(②/①)</li> <li>入所児童数(3.1現在)</li> <li>(日本)</li> <li>(日本)</li></ul>	752	750		833	787	854	830	843		童数(3.31現在 ※H29に	児童
教育必要数(②+③)       ④         教育利用率(②/①)       ⑤         教育希望率(④/①)       ⑥         入所児童数(3.1現在)       ⑦       162       174       153       176       175       172         保入所待ち・待機(3.1現在)       ⑧       65       66       70       95       79       66         保育必要数(⑦+⑧)       ⑨       227       240       223       271       254       238         保育利用率(⑦/①)       ⑩       19.2%       21.0%       17.9%       22.4%       21.0%       22.9%         保育希望率(⑨/①)       ⑪       10       26.9%       28.9%       26.1%       34.4%       30.5%       31.7%							_		現在) ②		
育 教育必要数 (2+3) (4) 教育利用率 (2/1) (5) (5) 教育希望率 (4/1) (6) (7) (7) (162 174 153 176 175 172 入所侍ち・待機(3.1現在) (7) 162 174 153 176 175 172 入所待ち・待機(3.1現在) (8) 65 66 70 95 79 66 保育必要数 (7+8) (9) 227 240 223 271 254 238 保育利用率 (7/1) (10 19.2% 21.0% 17.9% 22.4% 21.0% 22.9% 保育希望率 (9/1) (10 26.9% 28.9% 26.1% 34.4% 30.5% 31.7%									(5.1現在) ③	入園待ち・待機(5.1現在	数
教育利用率(2/(1))   (5)   教育希望率(4/(1))   (6)     入所児童数(3.1現在)   (7)   162   174   153   176   175   172   172   173   174   173   176   175   172   174   175   175   172   175									(4)	教育必要数(②+③)	本
入所児童数(3.1現在)     ⑦     162     174     153     176     175     172       人所待ち・待機(3.1現在)     ⑧     65     66     70     95     79     66       保育必要数(⑦+⑧)     ⑨     227     240     223     271     254     238       保育利用率(⑦/①)     ⑩     19.2%     21.0%     17.9%     22.4%     21.0%     22.9%       保育希望率(⑨/①)     ⑪     26.9%     28.9%     26.1%     34.4%     30.5%     31.7%									(1) (5)		
(4)     (4)     (5)     (6)     (6)     (7)     (95)     (7)     (6)       (5)     (7)     (8)     (8)     (65)     (66)     (7)     (95)     (7)     (66)       (8)     (8)     (9)     (227)     (240)     (223)     (271)     (254)     (238)       (8)     (8)     (9)     (227)     (240)     (223)     (271)     (254)     (238)       (8)     (8)     (9)     (10) <td< td=""><td></td><td></td><td><u> </u></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>(1) 6</td><td></td><td></td></td<>			<u> </u>						(1) 6		
常保育必要数(⑦+⑧)     ⑨     227     240     223     271     254     238       保育利用率(⑦/①)     ⑩     19.2%     21.0%     17.9%     22.4%     21.0%     22.9%       保育希望率(⑨/①)     ⑪     10     26.9%     28.9%     26.1%     34.4%     30.5%     31.7%						153	174		現在)    ⑦		
育 保育必要数(少年®)		66		79	95	70	66	65	(3.1現在) 8	入所待ち・待機(3.1現在	収
保育利用学(U/U)		238		254	271	223	240	227	(8)	保育必要数(⑦+⑧)	ᆂ
		22.9%		21.0%	22.4%	17.9%	21.0%	19.2%			
		31.7%		30.5%	34.4%	26.1%	28.9%	26.9%			
【教育·保育施設等利用者数(⑦)      ①    162     174     153     176     175     172		172		175	176	153	174	162	用者数(⑦) ①	育•保育施設等利用者数	教育
教育・保育利用率(⑫/①) 3 19.2% 21.0% 17.9% 22.4% 21.0% 22.9%		22.9%		21.0%	22.4%	17.9%	21.0%	19.2%		育・保育利用率(12/1)	教育
教育·保育施設等希望者数(⑨) 4 227 240 223 271 254 238		238		254	271	223	240	227	望者数(⑨) 4	育•保育施設等希望者数	教育
教育·保育希望率(孙/①)		31.7%		30.5%	34.4%	26.1%	28.9%	26.9%	(4)/(1) (5)	育•保育希望率(4)/(1))	教育

【参考】入所待ち・待機児童数の年度内推移(0歳児) ※保育所等利用待機児童数調査より

年度	4月1日時点		7月1日時点		10月1	日時点	1月1日時点	
十段	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)
H26	5	(0)	16	(1)	45	(6)	93	(23)
H27	1	(0)	14	(0)	32	(24)	65	(58)
H28	4	(0)	10	(0)	38	(28)	110	(101)

1•2歲児

	<b>イ成 元</b>							
		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
児園	童数(3.31現在 ※H29は4.30現在) ①	1,844	1,774	1,695	1,712	1,653	1,633	1,628
	入園児童数(5.1現在) ②		_					
教	入園待ち・待機(5.1現在) 3 教育必要数(②+③) 4							
杏	教育必要数(②+③) ④							
	教育利用率(②/①) ⑤				_			
	教育希望率(④/①) ⑥							
	入所児童数(3.1現在) ⑦	634	622	628	634	677	670	
/모	入所待ち・待機(3.1現在) ⑧	33	34	35	23	46	37	
保育	保育必要数(⑦+⑧) ⑨	667	656	663	657	723	707	
	保育利用率(⑦/①) 10	34.4%	35.1%	37.1%	37.0%	41.0%	41.0%	
	保育希望率(⑨/①) ①	36.2%	37.0%	39.1%	38.4%	43.7%	43.3%	
教育	育·保育施設等利用者数(⑦) 12	634	622	628	634	677	670	
教育	<b>育·保育利用率(①/①)</b>	34.4%	35.1%	37.1%	37.0%	41.0%	41.0%	
教育	育·保育施設等希望者数(⑨) 4	667	656	663	657	723	707	
教育	<b>育·保育希望率(4)/1)</b>	36.2%	37.0%	39.1%	38.4%	43.7%	43.3%	

【参考】入所待ち・待機児童数の年度内推移(1・2歳児) ※保育所等利用待機児童数調査より

年度	4月1日時点		7月1日時点		10月1	日時点	1月1日時点	
4. 及	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)
H26	5	(0)	8	(0)	15	(0)	29	(8)
H27	17	(0)	24	(0)	33	(0)	39	(0)
H28	22	(0)	34	(0)	50	(12)	61	(47)

3~5歲児

0	り放光							
		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
児	童数(3.31現在 ※H29は4.30現在) ①	2,818	2,850	2,737	2,629	2,544	2,494	2,499
	入園児童数(5.1現在) ②	1,492	1,531	1,474	1,402	1,318	1,289	1,147
教	入園待ち・待機(5.1現在) 3	_	1	-	_	_	_	1
育	教育必要数(②+③) ④	1,492	1,531	1,474	1,402	1,318	1,289	1,147
ı	教育利用率(2/1) 5	52.9%	53.7%	53.9%	53.3%	51.8%	51.7%	45.9%
	教育希望率(4)/(1)) (6)	52.9%	53.7%	53.9%	53.3%	51.8%	51.7%	45.9%
	入所児童数(3.1現在) ⑦	1,232	1,275	1,271	1,239	1,237	1,182	
保	入所待ち・待機(3.1現在) 8	15	15	9	6	3	4	
育	保育必要数(⑦+⑧) 9	1,247	1,290	1,280	1,245	1,240	1,186	
l 🗎	保育利用率(⑦/①) ①		44.7%	46.4%	47.1%	48.6%	47.4%	
	保育希望率(⑨/①) ①	44.3%	45.3%	46.8%	47.4%	48.7%	47.6%	
教	育・保育施設等利用者数(②+⑦) ①	2,724	2,806	2,745	2,641	2,555	2,471	
	育•保育利用率(⑫/①) (13)	96.7%	98.5%	100.3%	100.5%	100.4%	99.1%	<b>←</b>
教	育・保育施設等希望者数(④+⑨) 14	2,739	2,821	2,754	2,647	2,558	2,475	`
教	育・保育希望率(個/①) (15	97.2%	99.0%	100.6%	100.7%	100.6%	99.2%	$\leftarrow$

冒頭の二重枠内に記載のとおり、人口・入所(園)児童等の時点が異なるため、100%を超 えた表記もあります。参考値として傾向をみてください。

【参考】入所待ち・待機児童数の年度内推移(3~5歳児) ※保育所等利用待機児童数調査より

"	<u>~ 1 八 八 川 寸 つ :   寸 1 5</u>	マンし 生 女 リノサ	<u>- /文 / 1 ] 住 / 夕(3)</u>	ころ (成分し) 一次	ᄶᆸᄭᅥᇴᇄᇧ	ロ付収ル里奴	. <u> </u>			
	年度	4月1日時点		7月1日時点		10月1	日時点	1月1日時点		
	<b>平</b> 及	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)	入所待ち	(うち待機)	
	H26	10	(0)	4	(1)	5	(0)	6	(0)	
	H27	4	(0)	7	(0)	5	(0)	5	(0)	
	H28	7	(0)	4	(0)	5	(0)	8	(0)	

1 項目

項目名 時間外保育事業(延長保育事業)

担当部署保育幼稚園課

項目の内容

保育所等を利用する保育の必要性の認定を受けた子どもに対し、保護者の就労状況等により通常の利用可能時間内の送迎が難しい場合等に応じて、各施設が通常の利用可能時間以外に行う保育事業

# 2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

<u> </u>		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		(	時点or期間	年間	実数or延べ数	実数
	_	十四	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	1	量の見込み	\	1,131	1,106	1,083	1,070	1,057
	2	確保の内容		1,131 (23か所)	1,106 (23か所)	1,083 (23か所)	1,070 (23か所)	1,057 (23か所)
計		時間外保育事業		- (21か所)	- (21か所)	- (21か所)	- (21か所)	- (21か所)
画		特定教育・保育施設		- (18か所)	- (18か所)	- (18か所)	- (18か所)	- (18か所)
値		特定地域型保育事業所		- (3か所)	- (3か所)	- (3か所)	- (3か所)	- (3か所)
		その他(時間外保育事業に準ずるもの)		- (2か所)	- (2か所)	- (2か所)	- (2か所)	- (2か所)
		認可外保育施設	\	- (2か所)	- (2か所)	- (2か所)	- (2か所)	- (2か所)
		差分 (②-①)		0	0	0	0	0
	_	実績	1,112 (22か所)	1,074 (24か所)	1,036 (22か所)	\	$\setminus$	\
	*	([]内は②との差分(実績ー確保の内容)		[▲57]	[▲70]			
		時間外保育事業	1,074(18か所)	1,062 (21か所)	1,028 (21か所)			
		特定教育・保育施設	1,074(18か所)	1,049(18か所)	1,013(18か所)			
		特定地域型保育事業所	- (0か所)	13(3か所)	15 (3か所)	\	\	\
宇		その他(時間外保育事業に準ずるもの)	38 (4か所)	12 (3か所)	8 (1か所)	\	\	\
実績		認可外保育施設	38 (4か所)	12 (3か所)	8 (1か所)	\		\
値		潜在需要量(利用待ち児童等)	0	0	0	\	\	\
		空き利用可能枠数	0	0	0	\	\	\
	_	実際に必要な供給量 (④+⑤)	1,112	1,074	1,036	\	\	\
		[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)		[▲57]	[ <b>A</b> 70]	\	\	\
		実際の供給可能量 (④+⑥)	1,112	1,074	1,036			\
	9	実際の供給過不足量(⑧-⑦)	0	0	0			
	×	([]内は充足率(⑧/⑦)	[ 100.0% ]	[ 100.0% ]	[ 100.0% ]			

# ②主な事業収支 (単位:千円)

ĸ								
		内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	<b>+</b>	対応保育士(臨時職員)の賃金(公立)	5,469	5,488	5,450			
	出出	事業実施施設に対する補助金(私立)	7,610	9,586	9,693			
	Ц							
	lπ	国·県補助金	5,073	6,390	6,460			
,	又	利用者負担金	1,843	1,830	1,920			
١.	^							

#### 3 平成28年度の実績等に対する担当部署の評価

・園行事等の特別な事情のある日を除いては、概ね利用者の希望どおり実施することができた。

# 4 平成29年度以降の方向性等

・需要については、当面は概ね「量の見込み」のとおり推移するものと思われる。

#### 5 その他

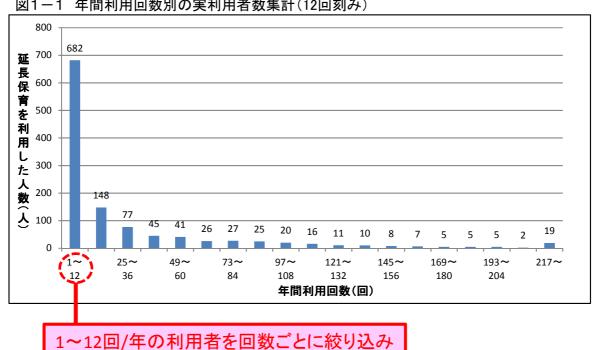
・年間利用回数が多くなるほど利用者数が少なくなる。年1~12回(月1回(換算)以下の利用)の利用者が全体の6割弱を占め、そのうち年1回利用者が全体の 2割を占める。→12ページ参照。

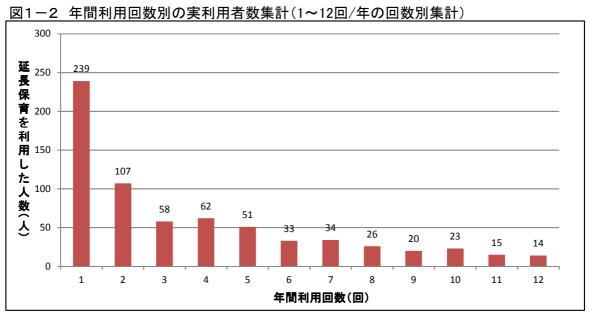
- ・教育・保育提供区域(6行政区)ごとの実績は13~14ページのとおり。
- ・延べ利用者数は、H27:27,177人、H28:26,684人(保育短時間認定児の開所時間内の延長保育は除く。)。
- ・上記実績は、開所時間(7~18時)を超えた延長保育の利用実績を集計したものである。保育短時間認定児の開所時間内の延長保育実績は、実人数:111人、延べ人数:1,862人(H28)。

# ■時間外保育(延長保育)年間利用回数別実利用者 集計【平成28年度】(地区別の集計値は施設所在地による)

地		回数	1~ 12	13~ 24	25 <b>~</b> 36	37 <b>~</b> 48	49 <b>~</b> 60	61 <b>~</b> 72	73 <b>~</b> 84	85 <b>~</b> 96	97 <b>~</b> 108	109~ 120	121 <b>~</b> 132	133 <b>~</b> 144			169 <b>~</b> 180				217~	合計
全	-	体	682	148	77	45	41	26	27	25	20	16	11	10	8	7	5	5	5	2	19	1,179
(	割:	合 )	(57.8%)	(12.6%)	(6.5%)	(3.8%)	(3.5%)	(2.2%)	(2.3%)	(2.1%)	(1.7%)	(1.4%)	(0.9%)	(0.8%)	(0.7%)	(0.6%)	(0.4%)	(0.4%)	(0.4%)	(0.2%)	(1.6%)	(100.0%)
御	〕殿	場	234	61	36	13	12	9	7	9	6	3	4	8	1	5	3	1	2	0	7	421
富	ť±	岡	178	38	15	9	11	8	10	5	6	10	4	2	3	1	2	1	1	0	3	307
原	į	里	134	22	19	14	9	4	5	4	2	2	2	0	4	1	0	2	1	2	4	231
玉		穂	70	12	7	4	4	1	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2	105
E[.	]	野	18	7	0	1	2	2	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	34
高	- j	根	48	8	0	4	3	2	3	5	5	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	81

図1-1 年間利用回数別の実利用者数集計(12回刻み)





# ■教育・保育提供区域別の計画値と実績値 【時間外保育事業(延長保育事業)】 I\_御殿場地区

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		454	443	439	436	434
画	②確保の内容		454 (8か所)	443 (8か所)	439 (8か所)	436 (8か所)	434 (8か所)
値	③差分 (②-①)		0	0	0	0	0
	④実績	413 (9か所)	364 (9か所)	370 (8か所)			
-	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0			
実績	⑥空き利用可能枠数	0	0	0			
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	413	364	370			
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	413	364	370			
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	0	0	0			

# Ⅱ 富士岡地区

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		234	228	219	210	206
画	②確保の内容		234 (4か所)	228 (4か所)	219 (4か所)	210 (4か所)	206 (4か所)
値	③差分 (②-①)		0	0	0	0	0
	④実績	285 (4か所)	288 (4か所)	276 (3か所)			
_	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0			
実績	⑥空き利用可能枠数	0	0	0			
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	285	288	276			
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	285	288	276			
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	0	0	0			

# Ⅲ 原里地区

II 原主地区										
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度			
計	①量の見込み		245	239	231	233	229			
画	②確保の内容		245 (5か所)	239 (5か所)	231 (5か所)	233 (5か所)	229 (5か所)			
値	③差分 (②-①)		0	0	0	0	0			
	④実績	214 (4か所)	229 (5か所)	200 (5か所)						
-	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0						
実績	⑥空き利用可能枠数	0	0	0						
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	214	229	200						
11=	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	214	229	200						
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	0	0	0						

# Ⅳ 玉穂地区

_=	162012						
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		120	119	118	116	114
画	②確保の内容		120 (2か所)	119 (2か所)	118 (2か所)	116 (2か所)	114 (2か所)
値	③差分 (②-①)		0	0	0	0	0
	④実績	103 (2か所)	91 (2か所)	95 (2か所)			
_	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0			
実績	⑥空き利用可能枠数	103	0	0			
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)		91	95			
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	103	91	95			
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	0	0	0			

### V 印野地区

, <u>-1-</u>	打地区						
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		25	25	25	25	25
画	②確保の内容		25 (1か所)				
値	③差分 (②-①)		0	0	0	0	0
	④実績	32 (1か所)	32 (1か所)	31 (1か所)			
	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0			
実績	⑥空き利用可能枠数	0	0	0			
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	32	32	31			
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	32	32	31			
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	0	0	0			

# VI 高根地区

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		53	52	51	50	49
画	②確保の内容		53 (3か所)	52 (3か所)	51 (3か所)	50 (3か所)	49 (3か所)
値	③差分 (②-①)		0	0	0	0	0
	④実績	65 (2か所)	70 (2か所)	64 (3か所)			
<u> </u>	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0			
実績	⑥空き利用可能枠数	0	0	0			
値	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	65	70	64			
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	65	70	64			
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	0	0	0			

# 1 項目

項目名	放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)	担当部署	子育て支援課
項目の内容	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校就学児童に対 活の場を与えて健全な育成を図る事業	し、授業の総	終了後に遊びの場、生

#### 2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

		<u>単位</u>	)	(	時点or期間	5月1日時点	実数or延べ数	実数
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	①量の見込み	<b>,</b>		928	926	913	887	866
計		うち 小学1~3年生		746	746	730	702	681
画		うち 小学4~6年生		182	180	183		185
	②確保の内容	3		795 (18か所)	835 (19か所)	835 (19か所)	1,040 (24か所)	1,040 (24か所)
	③差分 (2)-	1)		<b>▲</b> 133	▲91	<b>▲</b> 78	153	174
	④実績		763 (16か所)	826 (21か所)	920 (23か所)	1,006 (23か所)		
	※[]内は②との	)差分(実績ー確保の内容)		[31]	[85]	[171]		
		うち 小学1~3年生	723	758	821	864	\	
		うち 小学4~6年生	40	68	99	142		
実	⑤潜在需要量	畳(入所待ち・待機児童等)	0	33	17	23		
績値	⑥空き利用可	「能枠数	85	84	96	130		
	⑦実際に必要	を供給量 (④+⑤)	763	859	937	1,029	\	
	※[]内は①との	)差分(実必要量-量の見込み)		<b>[</b> ▲69]	[11]	[116]		
	⑧実際の供給	合可能量 (④+⑥)	848	910	1,016	1,136		
	⑨実際の供給	8過不足量 (⑧−⑦)	85	51	79	107		
	※[]内は充足	率(⑧/⑦)	[ 111.1% ]	[ 105.9% ]	[ 108.4% ]	[ 110.4% ]		

# ②主な事業収支 (単位:千円)

	内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
+	放課後児童クラブ運営費	84,523	108,691	121,730			
支出	民間放課後児童健全育成費補助事業	7,335	15,523	18,940			
ш	印野小学校放課後児童クラブ整備事業	49,695	2,793	0			
ılπ	国庫 補助金	0	32,525	35,245			
収入	県補助金	62,147	32,525	35,038			
	財産区繰入金	20,292	3,061	780			

# 3 平成28年度の実績等に対する担当部署の評価

平成28年4月から新たに民営による1クラブの運営が開始され、全体では前年度同様、需要を上回る供給量が確保できているが、一部校区において待機児童が生じた。平成29年度の募集でも、一部校区で多数の待機児童が生じたため、クラブ新設の検討を行ったところ、二校区について、近隣の民間施設、既存借用施設の2階をそれぞれ平成29年度から新たに借用できることが決まった。各クラブの運営については概ね順調であり、施設の安全対策や研修等による支援員の資質向上に努めているが、新規の支援員確保が課題となっている。

# 4 平成29年度以降の方向性等

新たな施設の借用により、多数の待機児童が生じることは回避できたが、一部校区での待機は生じている。引き続き、クラブ増設の検討と支援員の確保を進めていく必要があるが、民営のクラブ2か所について、平成29年度中、平成30年度中にそれぞれ増設整備する計画があり、今後の供給量増が見込める。待機児童解消と民営のノウハウの活用の両面から、民間の参入を推進していきたい。

#### 5 その他

- ・教育・保育提供区域(小学校区)ごとの実績は、15~17ページのとおり。
- ・一体型放課後児童クラブ及び放課後子供教室の実績は、17ページのとおり。

# ■教育·保育提供区域別の計画値と実績値 【放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)】 I\_ <u>御殿場小学校区</u>

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	①量の見込み		160	159	159	154	152
計	小学1~3年生		131	129	127	121	120
画	小学4~6年生		29	30	32	33	32
値	②確保の内容		123 (3か所)	123 (3か所)	123 (3か所)	163 (4か所)	163 (4か所)
	③差分 (②-①)		<b>▲</b> 37	▲36	▲36	9	11
	<ul><li>④実績</li></ul>	134 (3か所)	142 (4か所)	161 (5か所)	201 (5か所)		
	小学1~3年生	122	142	159	180		
<b>=</b>	小学4~6年生	12	0	2	21		
実績	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	18	17	2		
植	⑥空き利用可能枠数	4	6	10	4		
110	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	134	160	178	203		
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	138	148	171	205		
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	4	<b>▲</b> 12	<b>▲</b> 7	2		

Ⅱ 東小学校区

L <u>果</u>	果小字校区								
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	①量の見込み		111	118	116	115	113		
計	小学1~3年生		97	104	101	98	95		
画	小学4~6年生		14	14	15	17	18		
値	②確保の内容		63 (2か所)	103 (3か所)	103 (3か所)	133 (4か所)	133 (4か所)		
	③差分 (②-①)		<b>▲</b> 48	<b>▲</b> 15	<b>▲</b> 13	18	20		
	<b>④実績</b>			86 (4か所)	102 (4か所)				
	小学1~3年生 87		72	74	74				
-	小学4~6年生	1	5	12	28				
実績	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0 \	0	0	0				
植	⑥空き利用可能枠数	7	7	24	24				
110	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	88	77	86	102				
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	95	84	110	126				
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	7	7	24	24				

Ⅲ 御殿場南小学校区

1 <u>111</u>	仰 思 场 常 小 子 校 区										
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度				
	①量の見込み		141	142	142	140	139				
計	小学1~3年生		112	115	114	110	106				
画	小学4~6年生		29	27	28	30	33				
値	②確保の内容		115 (2か所)	115 (2か所)	115 (2か所)	145 (3か所)	145 (3か所)				
	③差分 (②-①)		<b>▲</b> 26	<b>▲</b> 27	<b>▲</b> 27	5	6				
	<b>④実績</b>	105 (2か所)	116 (2か所)	116 (3か所)	137 (3か所)						
	小学1~3年生	104	109	109	107						
実	小学4~6年生	1	7	7	30						
積	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0						
値	⑥空き利用可能枠数	25	9	13	53						
110	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	105	116	116	137						
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	130	125	129	190						
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	25	9	13	53						

Ⅳ 富士岡小学校区

V									
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	①量の見込み		72	70	68	64	62		
計	小学1~3年生		52	49	47	45	44		
画	小学4~6年生		20	21	21	19	18		
値	②確保の内容		88 (2か所)	88 (2か所)	88 (2か所)	88 (2か所)	88 (2か所)		
	③差分 (②-①)		16	18	20	24	26		
	)実績 57(2か所)		77 (2か所)	96 (2か所)	104 (2か所)				
	小学1~3年生	55	63	86	99				
-	小学4~6年生 2	2	14	10	5				
実績	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0 \	0	0	8				
植	⑥空き利用可能枠数	23	4	0	0				
110	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	57	77	96	112				
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	80	81	96	104				
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	23	4	0	<b>▲</b> 8				

Ⅴ 神山小学校区

V 种田小子校区									
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	1	量の見込み		98	95	91	86	81	
計		小学1~3年生		77	75	73	70	67	
画		小学4~6年生		21	20	18	16	14	
値	②確保の内容		114 (2か所)	114 (2か所)	114 (2か所)	149 (2か所)	149 (2か所)		
	3	差分 (2-1)		16	19	23	63	68	
	4	実績	93 (2か所)	90 (3か所)	117 (3か所)	102 (3か所)			
		小学1~3年生	92	73	101	91			
-		小学4~6年生	1	17	16	11			
実績		潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	0	0	0			
植	6	空き利用可能枠数	6	23	14	52			
110	7	実際に必要な供給量(④+⑤) 93	93	90	117	102			
	8	実際の供給可能量 (④+⑥)	99	113	131	154			
	9	実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	6	23	14	52			

VI 原里小学校区

/1 /5	1/-	主小子校区	元代の左右	ᅲᄼᅩᆂ	亚代00左连	亚代00左连	でよっても	ᅲᄼᄼ
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
		①量の見込み		88	83	78	76	71
뒴		小学1~3年生		63	60	58	56	53
画		小学4~6年生		25	23	20	20	18
値	1 2	②確保の内容		40 (1か所)	40 (1か所)	40 (1か所)	80 (2か所)	80 (2か所)
		③差分 (②-①)		<b>▲</b> 48	<b>▲</b> 43	<b>▲</b> 38	4	9
		<b>④実績</b>	67 (1か所)	84 (2か所)	86 (2か所)	96 (2か所)		
		小学1~3年生	61	84	82	96		
-		小学4~6年生	6	0	4	0		
美績値	=	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	6	0	4		
作	₹ 5	⑥空き利用可能枠数	0	0	14	0		
115		⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	67	90	86	100		
		⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	67	84	100	96		
		⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	0	<b>A</b> 6	14	<b>4</b>		

Ⅷ 朝日小学校区

I_朝日小字校区										
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度			
	①量の見込み		80	80	80	79	78			
計	小学1~3年生		66	65	64	62	61			
画	小学4~6年生		14	15	16	17	17			
値	②確保の内容		78 (1か所)	78 (1か所)	78 (1か所)	78 (1か所)	78 (1か所)			
	③差分 (②-①)		▲2	▲2	<b>▲</b> 2	<b>▲</b> 1	0			
	④実績	59 (1か所)	65 (1か所)	67 (2か所)	75 (2か所)					
	小学1~3年生	59	63	59	61	\				
-	小学4~6年生	0	2	8	14					
実績	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0 \	0	0	1					
植	⑥空き利用可能枠数	11	13	12	0					
110	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	59	65	67	76					
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	70	78	79	75					
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	11	13	12	<b>1</b>					

Ⅷ 玉穂小学校区

ш <u>т</u>	: 愢小子饺兦						
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	①量の見込み		99	99	99	96	95
計	小学1~3年生		82	83	81	78	76
画	小学4~6年生		17	16	18	18	19
値	②確保の内容		80 (1か所)	80 (1か所)	80 (1か所)	110 (2か所)	110 (2か所)
	③差分 (②-①)		<b>▲</b> 19	<b>▲</b> 19	<b>▲</b> 19	14	15
	<b>④</b> 実績	88 (1か所)	92 (2か所)	102 (3か所)	101 (3か所)		
	小学1~3年生	80	74	82	90		
-	小学4~6年生	8	18	20	11		
実績	②泊江市女里(八川付つ"付成儿里寺/	0	0	0	8		
値	⑥空き利用可能枠数	0	8	0	0		
旭	⑦実際に必要な供給量(④+⑤)	88	92	102	109		
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	88	100	102	101		
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	0	8	0	<b>▲</b> 8		

区 印野小学校区

, <b>±</b> ]	<u> </u>						
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
(1			27	28	29	27	27
	小学1~3年生		23	24	24	22	21
	小学4~6年生		4	4	5	5	6
2	②確保の内容		40 (1か所)	40 (1か所)	40 (1か所)	40 (1か所)	40 (1か所)
(	差分 (②-①)		13	12	11	13	13
(2	1)実績	21 (1か所)	29 (1か所)	31 (1か所)	28 (1か所)		
	小学1~3年生	21	27	24	21		
		0	2	7	7		
		0	0	0	0		
		9	11	9	12		
V		21	29	31	28		
(8	③実際の供給可能量 (④+⑥)	30	40	40	40		
(	9実際の供給過不足量 (8-7)	9	11	9	12		
		②確保の内容 ③差分(②-①) ④実績 小学1~3年生 小学4~6年生 ⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等) ⑥空き利用可能枠数 ⑦実際に必要な供給量(④+⑤) ⑧実際の供給可能量(④+⑥)	平成26年度  ①量の見込み	平成26年度     平成27年度       ①量の見込み     27       小学1~3年生     4       小学4~6年生     40 (1か所)       ③差分(②-①)     13       ④実績     21 (1か所)     29 (1か所)       小学1~3年生     21     27       小学4~6年生     0     2       ⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)     0     0       ⑥空き利用可能枠数     9     11       ⑦実際に必要な供給量(④+⑤)     21     29       ⑧実際の供給可能量(④+⑥)     30     40	平成26年度     平成27年度     平成28年度       ①量の見込み     27     28       小学1~3年生     4     4       小学4~6年生     40(1か所)     40(1か所)       ③差分(②-①)     13     12       ④実績     21(1か所)     29(1か所)     31(1か所)       小学1~3年生     21     27     24       小学4~6年生     0     2     7       ⑤潜在需要量(入所待5・待機児童等)     0     0     0       ⑥空き利用可能枠数     9     11     9       ⑦実際に必要な供給量(④+⑤)     21     29     31       ⑧実際の供給可能量(④+⑥)     30     40     40	平成26年度     平成27年度     平成28年度     平成29年度       ①量の見込み 小学1~3年生 小学4~6年生     23     24     24       ②確保の内容     40 (1か所)     40 (1か所)     40 (1か所)       ③差分(②-①)     13     12     11       ④実績 小学1~3年生 小学4~6年生     21 (1か所)     29 (1か所)     31 (1か所)     28 (1か所)       ⑤潜在需要量(入所待5・待機児童等)     0     0     0     0       ⑥空き利用可能枠数 ⑦実際に必要な供給量(④+⑤)     21     29     31     28       ⑧実際の供給可能量(④+⑥)     30     40     40     40	平成26年度     平成27年度     平成28年度     平成29年度     平成30年度       ①量の見込み 小学1~3年生 小学4~6年生     23 4 4 4 4 4 4 5 5 5 6 20 40 (1か所)     24 4 4 4 4 4 4 4 4 4 6 5 5 5 6 7 7 7 7 8 8実際の供給可能量(④+⑤)     40 (1か所) 40 (1か所) 40 (1か所) 13 12 11 13 40 (1か所) 29 (1か所) 31 (1か所) 29 (1か所) 31 (1か所) 29 (1か所) 31 (1か所) 28 (1か所) 28 (1か所) 29 (1か所) 31 (1か所) 31 (1か所) 29 (1か所) 31 (1 th (1 t

X 高根小学校区

A 高根小子校区								
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
①量の見込み		52	52	51	50	48		
小学1~3年生		43	42	41	40	38		
		9	10	10	10	10		
		54 (1か所)	54 (1か所)	54 (1か所)	54 (1か所)	54 (1か所)		
		2	2	3	4	6		
<b>④</b> 実績	51 (1か所)	54 (2か所)	60 (2か所)	60 (2か所)				
小学1~3年生	42	51	46	45				
小学4~6年生	9	3	14	15				
⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	0	9	0	0				
	0	3	0	15				
(少天际に必安な供和里(もで))	51	63	60	60				
⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	51	57	60	75				
⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	0	<b>▲</b> 6	0	15				
	①量の見込み 小学1~3年生 小学4~6年生 ②確保の内容 ③差分(②-①) ④実績 小学1~3年生 小学4~6年生 ⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等) ⑥空き利用可能枠数 ⑦実際に必要な供給量(④+⑤) ⑧実際の供給可能量(④+⑥)	平成26年度  ①量の見込み  小学1~3年生  小学4~6年生 ②確保の内容 ③差分(②-①))  ④実績  小学1~3年生  小学1~3年生  小学4~6年生  ⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等) ⑥空き利用可能枠数 ① ⑦実際に必要な供給量(④+⑤)  ⑧実際の供給可能量(④+⑥)  51	平成26年度     平成27年度       1 量の見込み     52       小学1~3年生     43       小学4~6年生     9       3差分(②-①)     2       4実績     51 (1か所)     54 (2か所)       小学1~3年生     42     51       小学4~6年生     9     3       5潜在需要量(入所待ち・待機児童等)     0     9       ⑥空き利用可能枠数     0     3       ⑦実際に必要な供給量(④+⑤)     51     63       ⑧実際の供給可能量(④+⑥)     51     57	・ 下成26年度       平成27年度       平成28年度         1       1       52       52         小学1~3年生       9       10         小学4~6年生       9       10         3差分(2)-①)       2       2         4(1か所)       54 (1か所)       54 (2か所)       60 (2か所)         小学1~3年生       42       51       46         小学4~6年生       9       3       14         5潜在需要量(入所待5・待機児童等)       0       9       0         ⑥空き利用可能枠数       0       3       0         7実際に必要な供給量(④+⑤)       51       63       60         8実際の供給可能量(④+⑥)       51       57       60	平成26年度     平成27年度     平成28年度     平成29年度       小学1~3年生     43     42     41       小学4~6年生     9     10     10       ②確保の内容     54 (1か所)     54 (1か所)     54 (1か所)       ③差分(②-①)     2     2     3       ④実績     51 (1か所)     54 (2か所)     60 (2か所)       小学1~3年生     42     51     46     45       小学4~6年生     9     3     14     15       ⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)     0     9     0     0       ⑥空き利用可能枠数     0     3     0     15       ⑥安き利用可能枠数     0     60     60     60       ⑧実際の供給可能量(④+⑤)     51     57     60     75	平成26年度     平成27年度     平成28年度     平成29年度     平成30年度       小学1~3年生 小学4~6年生     43     42     41     40       ②確保の内容     54 (1か所)     54 (1か所)     54 (1か所)     54 (1か所)     54 (1か所)     54 (1か所)       ③差分(②-①)     2     2     3     4       ④実績     51 (1か所)     54 (2か所)     60 (2か所)     60 (2か所)       小学1~3年生 小学4~6年生     42     51     46     45       小学4~6年生     9     3     14     15       ⑤潜在需要量(入所待5・待機児童等)     0     9     0     0       ⑥空き利用可能枠数     0     3     0     60       ⑦実際に必要な供給量(④+⑤)     51     57     60     75		

# ■一体型の放課後児童クラブ及び放課後子供教室の計画値と実績値(各年5月1日現在)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計画	子供教室開級小学校区数(校区)		8	9	10	10	10
画値	一体型の放課後児童クラブ及び放 課後子供教室数(箇所)		3	3	4	4	5
実績	子供教室開級小学校区数(校区)	8	8	8	8		
値	一体型の放課後児童クラブ及び放 課後子供教室数(箇所)	3	3	3	3		
差	子供教室開級小学校区数(校区)		0	<b>1</b>	<b>A</b> 2		
分	一体型の放課後児童クラブ及び放 課後子供教室数(箇所)		0	0	<b>1</b>		

1 項目

項目名	子育て短期支援事業(ショートステイ事業)   担当部署  子育て支援課
	保護者の疾病等の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童について、児童養護施設等で一定期間、養育・保護を行う事業

# 2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

_	<u>リ</u> .	「こひ・丁月(又抜争未訂四世2天根世						
		単位	人	人日		年間	実数or延べ数	延べ数
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
1	<b>計</b>	①量の見込み		0	0	0	0	0
Ī	画	②確保の内容		0	0	0	0	0
1		③差分 (②-①)		0	0	0	0	0
		<b>④</b> 実績	0	0	0			
		※[]内は②との差分(実績ー確保の内容)		[0]	[0]			
		⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	_	_	_			
3	実	⑥空き利用可能枠数	_	_	_			
á	績	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	_	_	_			
1	直	※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)		[]	[]			
		⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	-	_	_			
		⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	_	_	_			
		※[]内は充足率(⑧/⑦)	[]	[]	[]			

② 主な事業収支 (単位:千円)

	工场于未及人 (十四: 117)	<b>-</b> + + -	<b></b>	<b>-</b> + + -	T + 2 2 + +	T + 2 2 4 +	<b></b>
	内容	平成26年度	平成2/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
+							
出出							
ılv							
収							

# 3 平成28年度の実績等に対する担当部署の評価

市内の児童のショートステイ事業を実施する事業所等がなく、事業実施には至らなかった。

# 4 平成29年度以降の方向性等

保護者の出産や急病時等における児童の受け入れ先についての相談があることから、潜在的な需要はあると予測するが、実際の利用については未知数である。先進自治体の例を研究し、当市にふさわしい事業を計画していきたいと考えている。

1 項目

項目名	地域子育て支援拠点事業   担当部署   子育て支援課子ども家庭センター
項目の内容	乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言等を行う事業。ここでは、0~2歳児を対象とする。

# 2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

サンドナー サービー サービー サービー サービー サービー サービー サービー サー														
		単位		人	口口		時点c	r期間	年	.間	実数or	延べ数	延~	ヾ数
			平成26	6年度	平成2	7年度	平成2	8年度	平成2	9年度	平成3	0年度	平成3	1年度
	(	①量の見込み			27,268		26,956		26,373		25,964		25,597	
計	(	②確保の内容		84,0		(29か所)	84,020	(29か所)	84,020	(29か所)	84,020	(29か所)	84,020	(29か所)
画	Ī	地域子育て支援拠点事業		\	81,540	(9か所)	81,540	(9か所)	81,540	(9か所)	81,540	(9か所)	81,540	(9か所)
値	<u>i</u>	その他(地域子育て支援拠点事業に準ずるもの)			2,480	(20か所)	2,480	(20か所)	2,480	(20か所)	2,480	(20か所)	2,480	(20か所)
		③差分 (②-①)			56,752		57,064		57,647		58,056		58,423	
	(	4)実績	29,956	(29か所)	29,777	(29か所)	30,471	(29か所)						
		※[]内は②との差分(実績ー確保の内容)			[▲54,243]		[▲53,549]							
		地域子育て支援拠点事業	27,322	(9か所)	27,405	(9か所)	28,475	(9か所)						
		その他(地域子育て支援拠点事業に準ずるもの)	2,634	(20か所)	2,372	(20か所)	1,996	(20か所)						
		5)潜在需要量(利用待ち児童等)	-/	\	_		-			\	\	\	\	\
緑	[	6空き利用可能枠数	_		_		-							
値	[ (	7実際に必要な供給量 (④+⑤)	_		_		_							
		※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)			[]		[]							
	(	8実際の供給可能量 (④+⑥)	_	_			_		\					
	(	9実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	_		_		_							
		※[]内は充足率(⑧/⑦)	[]		[]		[]							

②主な事業収支 (単位:千円)

	内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
专	拠点子育て支援センター事業(子ども家庭センター)	10,904	11,366	11,255			
出出	地域子育て支援センター事業(公立保育園)	402	384	360			
Щ	地域子育て支援センター事業(私立保育園)	60,614	60,614	63,455			
収	国•県補助金	45,708	45,708	47,846			
148	諸収入(事業参加者負担金)	11	0	0			
八							

# 3 平成28年度の実績等に対する担当部署の評価

子ども家庭センター、さんかく屋根広場、ラポールの広場、みらいランドの事業増加により、「量の見込み」を上回る実績となった。

# 4 平成29年度以降の方向性等

ホームページ、リーフレット、ポスター、声かけなど各施設が連携して周知に努める必要がある。

# 5 その他

施設別の実績は20ページのとおり

# ■施設別の実績【地域子育て支援拠点事業】

事業	施設区分	名称	実施園	地区	平成	27年度	平月	 成28年度
争未	他政区为	<b>一个</b>	<b>天</b> 肥图	地区	全体	うち0~2歳児	全体	うち0~2歳児
① <b>1</b>	地域子育て支	援拠点事業			86,342	27,405	88,730	28,475
	公立	子ども家庭センター	_	玉穂	68,405	17,766	69,398	18,086
	私立保育所	さんかく屋根ひろば <sup>*</sup>	高根学園保育所	御殿場	2,623	1,410 *	3,645	1,959 *
		すみれらんど*	すみれ保育園	富士岡	2,910	1,564 *	2,782	1,495 *
		ハッピーランド*	富岳保育園	富士岡	1,883	1,012 *	1,386	7 <b>4</b> 5 *
		わんぱくらんど*	双葉保育園	原里	728	391 *	532	285 *
		すくすくらんど*	萩原保育園	御殿場	3,199	1,719 *	1,119	601 <b>*</b>
		ラポールの広場 <sup>*</sup>	神山保育園	富士岡	1,280	688 <b>*</b>		
		フホールの広場	神山認定こども園	富士岡			2,902	1,560 *
		プチとらパーク*	とらのこ保育園	原里	3,214	1,727 *	2,196	1,180 *
		みらいランド*	みらい保育園	御殿場	2,100	1,128 *	4,770	2,564 *
27	②その他(地域子育て支援拠点事業に準じたもの)					2,372	3,556	1,996
	公立幼稚園	おひさまぽかぽか広場	御殿場幼稚園	御殿場	622	197	396	156
		なかよし広場	富士岡幼稚園	富士岡	220	181	204	83
		にこにこ広場	竈幼稚園	富士岡	176	60	107	38
		くすのき広場	神山幼稚園	富士岡	235	51	189	78
		わくわくランド	原里幼稚園	原里	413	245	215	119
		ひよこクラブ	原里西幼稚園	原里	88	88	95	41
		にこにこクラブ	森之腰幼稚園	原里	145	94	190	95
		わいわい広場	玉穂幼稚園	玉穂	279	83	239	103
	私立幼稚園	ちびっこ天使の会	御殿場聖マリア幼稚園	御殿場	259	210	240	215
		みなみパークであそぼう!	みなみ幼稚園	御殿場	270	270	269	269
	公立保育所	ミッキーハウス	東保育園	御殿場	194	106	154	83
		ちびっこランド	西保育園	御殿場	188	102	121	68
		ぴょんぴょんランド	原里第1保育園	原里	268	140	149	80
		このゆびとまれ	原里第2保育園	原里	183	97	138	74
		にこにこランド	玉穂第1保育園	玉穂	47	27	91	49
		ぽけっとらんど	玉穂第2保育園	玉穂	168	92	207	111
		わくわくランド	高根第1保育園	高根	122	69	174	101
		なかよしひろば	高根第2保育園	高根	105	58	108	58
		いちごみるく	みなみ保育園	御殿場	63	63	60	60
	公立こども園	なかよしランド	印野こども園	印野	269	139	210	115
		合計(①+②)		90,656	29,777	92,286	30,471	

<sup>\*</sup> 私立保育所(みなみ保育園以外)は、各園の全体合計に公立保育所・こども園全体合計に占める0~2歳児の利用割合を乗じたものを概算値として記載

	平成	t27年度	平成28年度		
	全体	うち0~2歳児	全体	うち0~2歳児	
公立保育所・こども園の実績合計	1,544	830	1,352	739	
「全体」に占める「0~2歳児」の割合	53.8%		54.7%		

# 【参考】地区別集計

地	X	平成	<b>戊27年度</b>		平成28年度			
ഥ			全体	うち0~2歳児	実施箇所数	全体	うち0~2歳児	実施箇所数
御	殿	場	9,518	5,205	9か所	10,774	5,975	9か所
富	士	田	6,704	3,556	6か所	7,570	3,999	6か所
原		里	5,039	2,782	7か所	3,515	1,874	7か所
玉		穂	68,899	17,968	4か所	69,935	18,349	4か所
印		野	269	139	1か所	210	115	1か所
高		根	227	127	2か所	282	159	2か所
合		計	90,656	29,777	29か所	92,286	30,471	29か所

#### 1 項目

項目名	一時預かり事業(幼稚園型)	担当部署	保育幼稚園課
	幼稚園及び認定こども園(幼稚園機能部分)において、主は長期休業日等に一時的に幼児を預かる事業	に在園児を対	対象に教育時間の前後又

# 2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

	<u>, c</u>	き・子育て支援事業計画値と実 単位	人	П	時点or期間	年間	実数or延べ数	延べ数
		<b>平</b> 四	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			十成20十及	十成27千及	十成20十及	十成29十及	十成30千及	十成31十段
	1	量の見込み		15,481	15,014	14,703	14,582	14,420
	2	確保の内容		14,000 (10か所)	20,400 (12か所)	20,800 (12か所)	21,200 (12か所)	21,200 (12か所)
計		一時預かり事業(幼稚園型)		- (0か所)	6,400 (2か所)	6,800 (2か所)	7,200 (2か所)	7,200 (2か所)
画		特定教育・保育施設	\	-	6,400 (2か所)	6,800(2か所)	7,200 (2か所)	7,200(2か所)
値		その他(一時預かり事業(幼稚園型)に準ずるもの)	\	14,000 (10か所)	14,000 (10か所)	14,000 (10か所)	14,000 (10か所)	14,000 (10か所)
		特定教育・保育施設		2,000 (8か所)	2,000 (8か所)	2,000 (8か所)	2,000 (8か所)	2,000 (8か所)
		確認を受けない幼稚園(私学助成幼稚園)	\	12,000 (2か所)	12,000 (2か所)	12,000 (2か所)	12,000 (2か所)	12,000 (2か所)
	③差分 (②-①)			<b>▲</b> 1,481	5,386	6,097	6,618	6,780
		実績	12,492 (10か所)	-	13,404 (11か所)			
	× 	([]内は②との差分(実績ー確保の内容)	0 (0.7 =5)	[\$\Delta 2,871]	[ <b>A</b> 6,996]			
		一時預かり事業(幼稚園型)	0 (0か所)	0 (0か所)	594 (1か所)			
		特定教育・保育施設	0 (0か所)	0 (0か所)				
			12,492 (10か所)	-	-			
		特定教育・保育施設	1,630 (8か所)					
実		確認を受けない幼稚園(私学助成幼稚園)	10,862 (2か所)	9,592 (2か所)	11,124 (2か所)	\		
績値	<b>(5</b> )	潜在需要量(利用待ち児童等)	\	\	\			
	6	空き利用可能枠数	- \	- \	- \			
		実際に必要な供給量 (④+⑤)	-	-	-	\	\	\
	×	[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	L\ \			\		\
		実際の供給可能量(④+⑥)	_ \	_ \	_ \			
	_	実際の供給過不足量(⑧-⑦)	-	-	-			
	×	[]内は充足率(⑧/⑦)	[]	[]	[]			

# ②主な事業収支 (単位:千円)

	内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
支	事業実施施設に対する補助金			644			
出出							
収	国•県補助金			430			
入							

# 3 平成28年度の実績等に対する担当部署の評価

公立幼稚園では、預かり保育の利用事由を冠婚葬祭や兄弟の学校行事等の場合に限っており、また、夏休み等の長期休業中の預かり保育は実施していないため、潜在需要がある可能性がある。

# 4 平成29年度以降の方向性等

・平成29年7月から就労要件も含む公立幼稚園の預かり保育の試行実施を開始した。試行期間は平成30年度までであり、本格稼働は平成31年度からである。

# 5 その他

教育・保育提供区域(6行政区)ごとの実績は22ページのとおり。

# ■教育・保育提供区域別の計画値と実績値 【一時預かり事業(幼稚園型)】 I<u>御殿場地区</u>

Ē	-1-4	<b>双一切产品</b>	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
Ē	†	①量の見込み		6,208	6,013	5,959	5,947	5,912
	画	②確保の内容		12,560 (3か所)	12,960 (4か所)	13,360 (4か所)	13,760 (4か所)	13,760 (4か所)
ſĺ		③差分 (②-①)		6,352	6,947	7,401	7,813	7,848
		<b>④実績</b>	11,392 (3か所)	10,036 (3か所)	11,836 (3か所)			
	丰	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)		_				
	責	⑥空き利用可能枠数	_ \	-	-			
π ./:	古	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	_ \	_ \	-			
11	쁘	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	-	-	-			
		⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	-		-			

Ⅱ 富士岡地区

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		3,204	3,101	2,976	2,868	2,812
画	②確保の内容		540 (3か所)	6,540 (4か所)	6,540 (4か所)	6,540 (4か所)	6,540 (4か所)
値	③差分 (2-1)		▲2,664	3,439	3,564	3,672	3,728
	<b>④</b> 実績	394 (3か所)	473 (3か所)	974 (4か所)			
<b>±</b>	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	-\	-	-			
実績	⑥空き利用可能枠数	-	- \	-			
値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	- \	- \	-			
110	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	_	-	-			
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	-		-			

Ⅲ 原里地区

1 <u></u>	原里地区										
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度				
計	①量の見込み		3,352	3,241	3,139	3,170	3,126				
画	②確保の内容		560 (3か所)								
値	③差分 (②-①)		▲2,792	▲2,681	▲2,579	▲2,610	▲2,566				
	<b>④実績</b>	412 (3か所)	422 (3か所)	381 (3か所)							
<b>=</b>	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	-	-	-							
実績	⑥空き利用可能枠数	-	-	-							
植	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	- \	-	-							
旭	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	_	-	_ \							
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	-		-							

Ⅳ\_玉穂地区

v <u> </u>	五槵地区										
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度				
青			1,649	1,611	1,598	1,576	1,562				
画値			340 (1か所)								
	③差分 (②-①)		<b>▲</b> 1,309	<b>▲</b> 1,271	<b>▲</b> 1,258	<b>▲</b> 1,236	<b>▲</b> 1,222				
	<b>4</b> 実績	294 (1か所)	198 (1か所)	213 (1か所)							
ᢖ	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	-	-	-							
が	■ し空さ利用り能件数	-	-	-							
		- \	-	-							
佢	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	_ \	-	-							
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	-									

V 印野地区

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		345	340	338	339	340
画	②確保の内容		- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)
値	③差分 (②-①)		▲345	<b>▲</b> 340	▲338	▲339	▲340
	<ul><li>④実績</li></ul>	- (-か所)	- (-か所)	(-か所)			
実	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	_	-	-			
績	⑥空き利用可能枠数	_ \	_ \	_ \			
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	- \	-	-			
値	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	-	-	-			
	⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)		-	-			

′1 <u> </u>	尚付	<b>恨地区</b>						
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
Ī	+	①量の見込み		723	708	693	682	668
Ī	画	②確保の内容		- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)
1	直	③差分 (②-①)		<b>▲</b> 723	<b>▲</b> 708	<b>▲</b> 693	▲682	▲668
		④実績	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)			
	実	⑤潜在需要量(入所待ち・待機児童等)	-\	-	-			
	麦	⑥空き利用可能枠数	- \	- \	- \			
	*	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤)	- \	-	-			
値	旦	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	_	-	-			
		⑨実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	-	-	-			

#### 1 項目

項目名	一時預かり事業(幼稚園型以外)	担当部署	保育幼稚園課
A COLLIG	家庭における保育が一時的に困難となった場合に、保育月を預かり、必要な保育を行う事業。ここでは、「子育て短期プび「子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センターく])」を含む。	支援事業(トワ	イライトステイ事業)」及

# 2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

<u>U</u> -	<u> </u>	・・・子育て支援事業計画値と実		-		n+	088	<b>元</b> 明	→ *L 7T > *L	フゴーッツム
		単位			<del>/</del>	時点or期		年間	実数or延べ数	
			平成26年度		牛皮	平成28年		平成29年度	平成30年度	
	_	量の見込み	\	11,939		11,709		11,461	11,317	11,172
	(2)	確保の内容		15,313 (2	(2か所)	15,517 (22)	か所)	15,481 (22か所)	15,462 (22か所)	15,441 (22か所)
		一時預かり事業(幼稚園型以外)		11,530 (1	7か所)	11,770 (17:	か所)	11,770 (17か所)	11,770 (17か所)	11,770 (17か所)
		特定教育・保育施設	\	11,530(1	7か所)	11,770 (17:	か所)	11,770(17か所)	11,770(17か所)	11,770(17か所)
		その他(一時預かり事業(幼稚園型以外)に準ずるもの)	\	2,055 (5	が所)	2,055 (5%	か所)	2,055 (5か所)	2,055 (5か所)	2,055 (5か所)
計		特定教育・保育施設	\	25 (1	か所)	25 (1 <i>t</i>	か所)	25 (1か所)	25 (1か所)	25(1か所)
画値		特定地域型保育事業所	\	1,450 (2	2か所)	1,450 (27	か所)	1,450 (2か所)	1,450(2か所)	1,450(2か所)
		認可外保育施設	\	580 (2	2か所)	580 (2 <i>t</i>	か所)	580 (2か所)	580 (2か所)	580 (2か所)
		子育て短期支援事業 (トワイライトステイ事業)		- (-	-か所)	- (- <i>t</i> .	か所)	- (-か所)	- (-か所)	- (-か所)
		子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター事業[病 児・緊急対応強化事業を除く])		1,728		1,692		1,656	1,637	1,616
	(3)	差分 (2-1)	\	3,374		3,808		4,020	4,145	4,269
		<del></del>	11,082 (22か所)		24か所)	,	か所)	\	\	\
		[]内は②との差分(実績ー確保の内容)	,	[ <b>1</b> ,136]		[ <b>A</b> 3,378]		\	\	\
		一時預かり事業(幼稚園型以外)	9,518 (17か所)	11,460 (2	20か所)	9,830 (20)	か所)			\
		特定教育・保育施設	9,518 (17か所)	10,803 (1	7か所)	8,992 (17)	か所)			\
		特定地域型保育事業所	- (-か所)	657 (3	3か所)	838 (37	か所)	\	\	\
		その他(一時預かり事業(幼稚園型以外)に準ずるもの)	453 (5か所)	269 (4	1か所)	196 (27.	か所)	\	\	\
		特定教育・保育施設	43 (1か所)	43 (1	1か所)	2 (17)	か所)	\	\	\
		認可外保育施設	410(4か所)	226 (3	3か所)	194 (17	か所)	\	\	\
実績		子育て短期支援事業 (トワイライトステイ事業)	- (-か所)	- (-	-か所)	- (-7.	か所)			
値		子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター事業[病 児・緊急対応強化事業を除く])	1,111	2,448		2,113				
	<b>(5)</b>	潜在需要量(利用待ち児童等)	-\	-\		-\		\	\	\
	6	空き利用可能枠数	- \	_ \	\	- \		\	\	\
	7	実際に必要な供給量 (④+⑤)	-	_		- \		\		\
	*	[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)		[]	\	[]		/	\	\
	8	実際の供給可能量 (④+⑥)	_ \	_	\	-		\		\
		実際の供給過不足量 (⑧-⑦)	-	-	,	-				
	· ·	[[]内は充足率(⑧/⑦)		[]		[]				
		本来原士 /光は イロ)			_		_	_		

# ②主な事業収支 (単位:千円)

 <u> </u>	/工 <b>公</b>								
	内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
+	対応保育士(臨時職員)の賃金(公立)	45,350	35,029	27,847					
出出	事業実施施設に対する補助金(私立)	13,579	10,904	12,525					
Ц									
収	国·県補助金	22,446	17,796	15,032					
1X   7	利用者負担金	9,625	9,124	8,498					
八									

# 3 平成28年度の実績等に対する担当部署の評価

概ね利用者の希望どおり実施することができた。

# 4 平成29年度以降の方向性等

保育ニーズの増加に伴い、当該事業に対するニーズも増えていく可能性がある。

# 5 その他

- ・平成27年度と比較して、平成28年度の実績は公立・私立ともに減であった。
- ・施設別の実績は24ページのとおり。

# ■施設別の実績【一時預かり事業(幼稚園型以外)】

事業	施設区分	実施園	地区	平成26年度	平成27年度	平成28年度
1	一時預かり	事業		9,518	11,460	9,830
	公立保育所	東保育園	御殿場	1,380	727	411
		西保育園	御殿場	241	79	25
		原里第1保育園	原里	1,041	909	1,498
		原里第2保育園	原里	1,529	1,601	1,156
		玉穂第1保育園	玉穂	175	258	809
		玉穂第2保育園	玉穂	1,107	1,360	655
		高根第1保育園	高根	279	273	110
		高根第2保育園	高根	15	54	64
	私立保育所	高根学園保育所	御殿場	427	336	172
		すみれ保育園	富士岡	236	408	174
		富岳保育園	富士岡	415	557	542
		萩原保育園	御殿場	198	226	26
		神山保育園	富士岡	383	482	
		みなみ保育園	御殿場	153	77	123
		とらのこ保育園	原里	910	1,653	843
		みらい保育園	御殿場	524	1,213	1,444
		印野こども園	印野	505	590	572
		神山認定こども園 【H28.4~】	富士岡			368
	私立小規模保育事業所	ちびっこ園 【H27.4~】	原里		88	45
		にじいろ保育園【H27.4~】	御殿場		126	146
		すずらん託児所【H27.5~】	高根		443	647
2		預かり事業に準じたもの)	ı	453	269	196
	私立保育所		原里	43	43	2
	認可外保育施設	こどもの家はしもと	御殿場	92	179	194
		ちびっこ園 【~H27.3】	御殿場	255		
		SMILEKIDS NURSERY [~H27.3]	御殿場	49		
		あおぞらキッズハウス【~H28.3】	富士岡	14	13	
		にじいろ幼児アカデミー 【H27.4~】	御殿場		34	
_		支援事業(トワイライトステイ事業)		_	_	_
4	子育て援助活動	支援事業(ファミリー・サポート・センター事業[病児・緊急対応強化事業	美を除く])	1,111	2,448	2,113
		合計(①+②+③+④)		11,082	14,177	12,139

# 【参考】地区別集計(一時預かり事業(①②)のみ)

	11110	<u> </u>			
地		区	平成26年度	平成27年度	平成28年度
御	殿	場	3,319 (9か所)	2,997 (9か所)	2,541 (8か所)
富	±	岡	1,048 (4か所)	1,460 (4か所)	1,084 (3か所)
原		里	3,523 (4か所)	4,294 (5か所)	3,544 (5か所)
玉		穂	1,282 (2か所)	1,618 (2か所)	1,464 (2か所)
印		野	505 (1か所)	590 (1か所)	572 (1か所)
高		根	294 (2か所)	770 (3か所)	821 (3か所)
合		計	9,971 (22か所)	11,729 (24か所)	10,026 (22か所)

#### 1 項目

項目名	病児保育事業(病児・病後児保育事業)	担当部署	保育幼稚園課
	急な病気や病気からの回復期等で集団保育が困難な子どもをいて保育を行う事業。ここでは、「子育て援助活動支援事業(フ [病児・緊急対応強化事業])」を含む。		

#### 2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

	fとも・子育て文援事業計画値と実績値 単位	人	日	時点or期間	年間	実数or延べ数	延べ数
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	①量の見込み		986	965	945	934	922
計	②確保の内容		<b>4,080</b> (4か所)	4,080 (4か所)	<b>4,080</b> (4か所)		4,080 (4か所)
画	病児·病後児保育 事業 特定教育·保育施設		4,080 (4か所)	4,080 (4か所)	<b>4,080</b> (4か所)		4,080 (4か所)
値	子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業[病児・緊急対応強化事業])		0	0	0	0	0
	③差分 (②-①)		3,094	3,115	3,135	3,146	3,158
	<b>④実績</b>	570 (4か所)	617 (4か所)	567 (4か所)			
	※[]内は②との差分(実績ー確保の内容)		[ <b>▲</b> 3,463]	[ <b>▲</b> 3,513]			\
	病児·病後児保育 事業 特定教育·保育施設	570 (4か所)	617 (4か所)	567 (4か所)			
実	子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業[病児・緊急対応強化事業])	0	0	0			
績	⑤潜在需要量(利用待ち児童等)	_	_	_			
値	⑥空き利用可能枠数	_	_	_			
	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤) ※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	_	_ []	_ []			
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	_		_			
	⑨実際の供給過不足量 (®-⑦) ※[]内は充足率(®/⑦)						

# ②主な事業収支 (単位:千円)

	内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
#	事業実施施設に対する補助金(私立)	13,641	18,576	18,576			
ш							
収	国·県補助金	9,094	12,384	12,384			
4X   }							

# 3 平成28年度の実績等に対する担当部署の評価

前年度と比較して利用実績は減少している。利用が当該事業の実施園の在園児に限られていたため、未実施園 の在園児の利用により更に利用希望者が増加する可能性がある。

# 4 平成29年度以降の方向性等

事業の実施体制を維持していくとともに、事業について継続して周知する。

# 5 その他

施設別の実績は26ページのとおり。

# ■施設別の実績【病児・病後児保育事業】

# 病児保育

施設区分	実施施設	地区	平成26年度	平成27年度	平成28年度
私立保育所	みらい保育園	御殿場	51	74	56
	合計		51	74	56

# 【参考】地区別集計

地	区	平成26年度	平成27年度	平成28年度
御	殿 場	51 (1か所)	74 (1か所)	56 (1か所)
富	士 岡	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
原	里	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
玉	穂	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
印	野	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
高	根	0 (0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
合	計	51 (1か所)	74 (1か所)	56 (1か所)

# 病後児保育

W10000					
施設区分	実施施設	地区	平成26年度	平成27年度	平成28年度
私立保育所	富岳保育園	富士岡	415	403	405
	双葉保育園	原里	68	95	89
	とらのこ保育園	原里	23	16	17
	みらい保育園	御殿場	13	29	0
	合計	519	543	511	

# 【参考】地区別集計

F > -2 T - 2	11				
地	区	ㅋ	元成26年度	平成27年度	平成28年度
御	殿 場		13 (1か所)	29 (1か所)	0 (1か所)
富	士 岡		415 (1か所)	403 (1か所)	405 (1か所)
原	里		91 (2か所)	111 (2か所)	106 (2か所)
玉	穂		(0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
印	野		(0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
高	根		(0か所)	0 (0か所)	0 (0か所)
合	計		519 (4か所)	543 (4か所)	511 (4か所)

1 項目

10 H V	子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業 [病児・緊急対応強化事業を除く])	子育て支援課子ども家 庭センター
X1 / 1	乳幼児や小学生等の子育て中の保護者を会員として、子どもの望する者(委託会員)と、援助を行うことを希望する者(受託会員絡、調整を行う事業。ここでは、小学校就学児童を対象とする。	 

# 2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

$\overline{\mathbf{U}}$	リナとも・ナ 月 (又抜手耒計 ) 他と夫 根 他							
	単位	人	日	時点or期間	年間	実数or延べ数	延べ数	
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
計画	①量の見込み		1,348	1,340	1,336	1,318	1,299	
	②確保の内容		1,348	1,340	1,336	1,318	1,299	
値	③差分 (②-①)		0	0	0	0	0	
	④実績 ※[]内は②との差分(実績ー確保の内容)	1,420	2,500 [1,152]	3,896 [2,556]				
	⑤潜在需要量(利用待ち児童等)	-	_	-				
実	⑥空き利用可能枠数	_	_	_				
績値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤) ※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	-	_ []	_ []				
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	ı	_	I				
	<ul><li>⑨実際の供給過不足量(⑧-⑦)</li><li>※[]内は充足率(⑧/⑦)</li></ul>	_	_ []					

②主な事業収支 (単位:千円)

		内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	支	ファミリー・サポート・センター事業	3,604	5,416	5,406			
	出出							
	_							
	ıl <del>α</del>	小山町負担金	216	281	264			
•	収	国•県補助金	2,700	2,906	2,906			
•	^							

3 平成28年度の実績等に対する担当部署の評価 平成28年も平日昼間を1時間当たりワンコイン(500円)とし、PR強化により、利用者が大幅に増加した。

# 4 平成29年度以降の方向性等

利用増に対応するため、	受託会員の増加り	に力を入れる。	
車の安全確保に心掛ける	るとともに、利用者	にとってより使いや	すくなるようにする。

5	その他					

1 項目

項目名	利用者支援事業		保育幼稚園課 健康推進課
X13111	一人一人の子どもが健やかに成長することができる地域社会の その保護者等、または妊娠している方がその選択に基づき、教 援を円滑に利用できるよう、必要な支援を行うことを目的とする	育・保育・保	

#### 2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

$\bigcirc$	リナとも・ナ育(文援争耒計画順と美領値								
	単位	箇	所	時点or期間	年間	実数or延べ数	実数		
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
計	①量の見込み		1	1	1	1	1		
画	②確保の内容		1	1	1	1	1		
値	③差分 (②-①)		0	0	0	0	0		
	④実績 ※[]内は②との差分(実績ー確保の内容)	1	1 [0]	2 [1]					
	⑤潜在需要量	-	-	-					
実	⑥空き利用可能枠数	_	_	_					
績値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤) ※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	_		_ []					
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	ı	ı	I					
	<ul><li>⑨実際の供給過不足量(⑧-⑦)</li><li>※[]内は充足率(⑧/⑦)</li></ul>	_ []	_ []						

②主な事業収支 (単位:千円)

	_=									
		内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
-	<b>+</b>	窓口対応職員(臨時職員)賃金及び必要経費	1,930	4,367	6,176					
1	又 出									
	Ц									
	又	国•県補助金	1,234	_	1,127					
,	χ									
1										

#### 3 平成28年度の実績等に対する担当部署の評価

- ・保育幼稚園課の窓口に臨時職員を配置し、教育・保育や子育て支援事業等についての相談等に応じる体制を整えた(補助金外で実施。)。・平成27年度から窓口担当の臨時職員を1人増員し、サービスの向上に努めた。
- ・健康推進課の窓口に助産師(臨時職員)を配置し、妊娠期からの育児に関する様々な悩みや不安に対し、安心して妊娠、出産育児が行えるように専門的な見地から相談等の支援を実施した。

# 4 平成29年度以降の方向性等

- ・幼稚園や保育所での勤務経験者(市職員OB等)の活用も検討する(保育幼稚園課)。
- ・試行中であるため、利用者のニーズに応じた支援ができるよう、支援体制を整えていく(健康推進課)

# <u>5</u> その他

保育组	力稚園			案内内	容		合計
課実	課実施分	保育所関係	幼稚園関係	認定こども園関係	子育て支援センター関係	その他(保育料等)	
(参	考)	1,836	174	11	4	131	2,156

# 1 項目

項目名	妊婦健康診査	担当部署	健康推進課
項目の内容	妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診検査計測、③保健指導を実施するとともに、妊娠期間中の適時施するもの。		

# 2 実施状況

U	<u>) -</u>	子ども・子育て支援事業計画値と実績値								
		単位		人、	人回	時点or期間	年間	実数or延べ数	実数、延べ数	
				平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
		①量の見込み	実人数		1,365	1,337	1,315	1,302	1,282	
la	+		健診回数		19,110	18,718	18,410		17,948	
	<u>.</u>	②確保の内容	実人数		1,365	1,337	1,315	1,302	1,282	
	直	C 框 体 37 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	健診回数		19,110	18,718	18,410	18,228	17,948	
"	브	③差分 (②-①)	実人数		0	0	0	0	0	
		<u> </u>	健診回数		0	0	0	0	0	
		<b>④実績</b>	実人数	1,290	1,201	1,142	\	$\setminus$	\	
					[ <b>▲</b> 164]	[▲195]				
		※[]内は②との差分(実績ー確保の	健診回数	13,205	13,531	13,129	\		\	
		内容)	医的四数		[ <b>▲</b> 5,579]	[ <b>\$</b> 5,589]	\		\	
		⑤潜在需要量(利用待ち児童等)	実人数	_	_	_	\		\	
		◎旧任Ⅲ文里(47/11内 250里 47/	健診回数	_	_	_	\		\	
		⑥空き利用可能枠数	実人数	_	_	_	\	\	\	
3	丰	<u> </u>	健診回数	_	_	_		\	\	
	責	⑦実際に必要な供給量(④+	実人数	1,290	1,201	1,142	\		\	
	直	<b>(5)</b>	天八致		[ <b>▲</b> 164]	[▲195]	\	\	\	
11	쁘ㅣ	※[]内は①との差分(実必要量-量	健診回数	13,205	13,531	13,129	\	\	\	
		の見込み)			[ <b>▲</b> 5,579]	[ <b>▲</b> 5,589]	\	\	\	
		⑧実際の供給可能量(④+⑥)	実人数	1,290	1,201	1,142	\	\	\	
		○ 关际 O	健診回数	13,205	13,531	13,129			\	
		⑨実際の供給過不足量	実人数	0 [ 100.0% ]	0 [ 100.0% ]	[ 100.0% ]				
		(8-7)	/本=人口坐	0	0	0				
		※[]内は充足率(⑧/⑦)	健診回数	[ 100.0% ]	[ 100.0% ]	[ 100.0% ]				

# ②主な事業収支 (単位:千円)

		内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	4	妊婦健診委託料	61,591	62,008	59,795			
	又	妊婦健診扶助費(県外、定期外受診分)	5,675	6,036	4,699			
_	Н							
	収							
	<u>ነ</u> ኢ   እ							

3 平成28年度の実績等に対する担当部署の評価 妊娠36週以降に血算検査(1,600円)を追加したので、サービスは向上した。母子健康手帳交付数は805だったの で、実人数、健診回数共に減少した。

# 4 平成29年度以降の方向性等

単価改正(初回、血液検査、血算検査)による自己負担の減や、GBS検査や新生児聴覚スクリーニング検査の追 加により、サービスは向上している。

# 5 その他

#### 1 項目

項目名	乳児家庭全戸訪問事業	担当部署	健康推進課
項目の内容	生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、母子の健て支援に関する情報提供等を行う事業	康管理や養	<b>を育環境の把握、子育</b>

#### 2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

$\Box$	ナとも・ナ 月(又抜争未計画他と夫領他							
	単位	)	人		年間	実数or延べ数	実数	
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
計	①量の見込み		818	801	788	780	768	
画	②確保の内容		818	801	788	780	768	
値	③差分 (②-①)		0	0	0	0	0	
	④実績 ※[]内は②との差分(実績ー確保の内容)	829	792 [▲26]	745 [ <b>▲</b> 56]				
	⑤潜在需要量(利用待ち児童等)	42	61	30				
実	⑥空き利用可能枠数	_	_	_				
績値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤) ※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	871	853 [35]	775 [▲26]				
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	829	792	745				
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	<b>▲</b> 42	<b>▲</b> 61	<b>▲</b> 30				
	※[]内は充足率(⑧/⑦)	[ 95.2% ]	[ 92.8% ]	[ 96.1% ]				

#### ②主な事業収支 (単位:千円)

_`	<u> </u>							
		内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
支出	H.	家庭訪問者(保健師・看護師等)の賃金・委託料	1,934	3,648	3,253			
	$\sim$	車両燃料費等	141	134	95			
	ш							
ılı	収	国•県補助金	1,415	2,430	2,737			
	<u>ዛ</u> ጂ   ገ							
	^							

# 3 平成28年度の実績等に対する担当部署の評価

新生児出生届出書の葉書が未提出の場合でも、電話や手紙で連絡をとり、積極的に訪問し全戸把握に努めた。

# 4 平成29年度以降の方向性等

平成28年度と同様に、出生届一覧からも把握し、積極的に連絡をとっていく。

#### 5 その他

里帰り期間が長い場合は里帰り先へ電話をし、訪問希望の有無を確認している。訪問希望がある場合は、里帰り 先の市町村へ依頼をし訪問をしていただき、その後報告書の返信をお願いしている。 第2子で心配ないので訪問は必要ないという場合や、全く連絡が取れない場合もある。

1 項目

項目名	養育支援訪問事業	担当部署	子育て支援課
項目の内容	養育支援が特に必要な家庭に対して、その居宅を訪問し、養育より、その家庭の適切な養育の実施を確保する事業	で関する指	音・助言等を行うことに

#### 2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

$\Box$	子ども・子育て支援事業計画値と実績値							
	単位		人		年間	実数or延べ数	実数	
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
計	①量の見込み		50	50	50	50	50	
画	②確保の内容		50	50	50	50	50	
値	③差分 (②-①)		0	0	0	0	0	
	④実績 ※[]内は②との差分(実績-確保の内容)	0	0 [▲50]	0 [▲50]				
	⑤潜在需要量(利用待ち児童等)	-	_	-				
実	⑥空き利用可能枠数	-	_	-				
績値	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤) ※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	_	_ []	_ []				
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)		_	1				
	⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	-	_	-				
	※[]内は充足率(⑧/⑦)	[]	[]	[]				
参考	⑩量の見込みに対する必要供給量の割合 (⑦/①)							

②主な事業収支 (単位・千円)

	<u> </u>	には事未収入 (年世・十月)						
		内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
ĺ	4							
	出出							
ı	Н							
	ıΙ <del>Ω</del>							
I	収							
	<b>八</b>							

2	立 代の6 年 由	の中は生	ノー・サーナーフ・	中业如果	ᄼᇎᄺ
J	平成28年度	ひ夫鴪寺	I〜XI 9 つ	他目副者	ひょう 一日 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・

訪問に従事する	人員の確保を	ができず、『	事業実施に至	うなかった。

# 4 平成29年度以降の方向性等

職員や家庭児童相談員、女性相談員等が家庭訪問し、最小限の支援を行っているケースはあり、養育支援の需要はあると考える。平成30年度からの事業実施を目指し、先進自治体等の例を参考にしながら、体制整備を図っていく。

5	その他

1 項目

項目名	子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業	担当部署	子育て支援課
項目の内容	要保護児童対策地域協議会(子どもを守る地域ネットワーク)の対策協議会の調整機関や地域ネットワークを構成する関係機関門性強化及び関係機関の連携強化を図る取組を実施する事業	関等(地域ネ	

#### 2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

	ナとも・子育(文振事業計画個と美積個 単位			時点or期間		実数or延べ数	
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計	①量の見込み		_	_	-	_	-
画	②確保の内容		_	-	-	-	-
値	OEN CON		_	_	_	_	-
	④実績 ※[]内は②との差分(実績ー確保の内容)	1	_ []	_ []			
	⑤潜在需要量	_	_	_			
実		-	_	-			
積值	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤) ※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	-	_ []	_ []			
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)						
	<ul><li>⑨実際の供給過不足量 (®-⑦)</li><li>※[]内は充足率(®/⑦)</li></ul>	_ []	_ []	_ []			

②主な事業収支 (単位:千円)

<u>(2):</u>	上な事未収又 (単位:十円)						
	内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
支							
出							
ш							
卫							
ᆪ							

# 3 平成28年度の実績等に対する担当部署の評価

市の民生委員児童委員協議会児童福祉部会により、外部講師を招き講演会「無縁化する子どもたち」を開催し、多くの民生委員児童委員が参加した。子どもを取り巻く状況や子どもの生活向上のための関わり方などについての見識を深めることができた。

# 4 平成29年度以降の方向性等

平成29年度は、市の民生委員児童委員協議会児童福祉部会により、御殿場市の児童福祉について学ぶ研修会を開催し、市の児童関係部署の各担当職員から制度や活動状況を説明する場を設けた。今後も、各種研修や施設見学等への参加を促進することで、地域ネットワーク構成員の資質向上や情報の共有化を図っていく。

5	その他

	_	_
-	一古	
	ᇣ	

項目名	実費徴収に係る補足給付を行う事業	担当部署	保育幼稚園課
項目の内容	保護者の世帯所得の状況等を勘案して、特定教育・保育施設 用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要す る費用等の助成を行う事業		

# 2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

	リナとも・ナ育(文援事業計画個と美積個							
		単位			時点or期間		実数or延べ数	
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
=	+	①量の見込み		-	_	_	_	-
Ī	亘	②確保の内容		_	_	_	_	_
1	直	③差分 (②-①)		-	-	_	_	_
		④実績 ※[]内は②との差分(実績ー確保の内容)	-	_ []	_ []			
		⑤潜在需要量(利用待ち児童等)	-	_	_			
		⑥空き利用可能枠数	_	_	_			
	責直	⑦実際に必要な供給量 (④+⑤) ※[]内は①との差分(実必要量-量の見込み)	_	_ []	_ []			
		⑧実際の供給可能量 (④+⑥)			_			
		⑨実際の供給過不足量 (⑧−⑦)	_	_	_			
		※[]内は充足率(⑧/⑦)	[]	[]	[]			

②主な事業収支 (単位:千円)

		内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
Z	_							
出	ᆸ							
Ц:	又							
J								

2	亚成20年度の	宝结笙	に対する担当部署の評価
J	<b>干炒40干皮</b> 奶	大怾寸	ᅝᄼᄼᆥᄼᄼᆥᇎᆿᇚᄼᆸᅅᇎᄤ

Ī	平成28年度は未実施。
l	
L	

4	平成29	年度以	降の	方向性等

4 干成29干及以降仍万间任守	•		
事業の実施を検討する。			

<u>5 その他</u>		

#### 1 項目

項目名	多様な主体が本制度に参入することを推進するための事業	担当部署	保育幼稚園課
	地域の教育・保育需要に沿った教育・保育施設等の量的拡大 規参入を支援することで、良質かつ適切な教育・保育等の提供		

#### 2 実施状況

①子ども・子育て支援事業計画値と実績値

(1) ナとも・ナ育(文抜争業計画順と美積値							
単位		箇所		時点or期間	年間	実数or延べ数	実数
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
=	①量の見込み		0	0	0	0	0
Ē	②確保の内容		0	0	0	0	0
値	③差分 (②-①)		0	0	0	0	0
美績値	④実績 ※[]内は②との差分(実績ー確保の内容)	-	3 [3]	3 [3]			
	⑤潜在需要量	_	_	_			
	⑥空き利用可能枠数	_	_	_			
		_	_ []	_ []			
	⑧実際の供給可能量 (④+⑥)	_	_	_			
	<ul><li>⑨実際の供給過不足量(®-⑦)</li><li>※[]内は充足率(®/⑦)</li></ul>	_ []	_ []	_ []			

② 主な事業収支 (単位:千円)

<u> </u>	/工化学术仪文 (丰也: III)/						
	内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
₹	巡回指導員(臨時職員)賃金	_	773	804			
出出							
Ш							
収	国·県補助金	_	514	536			
42	•						
^							

# 3 平成28年度の実績等に対する担当部署の評価

平成27年度から地域型保育事業を開始した3事業所に対し、月1回程度、市の保育指導員(臨時職員)が巡回し、運営等に対する指導や助言等を行うことで、保育の質の向上に努めた。

# 4 平成29年度以降の方向性等

既存の地域型保育事業所への保育指導員の巡回指導を継続するとともに、新規参入事業者があった場合にも必要に応じて巡回指導を実施する。

5	その他